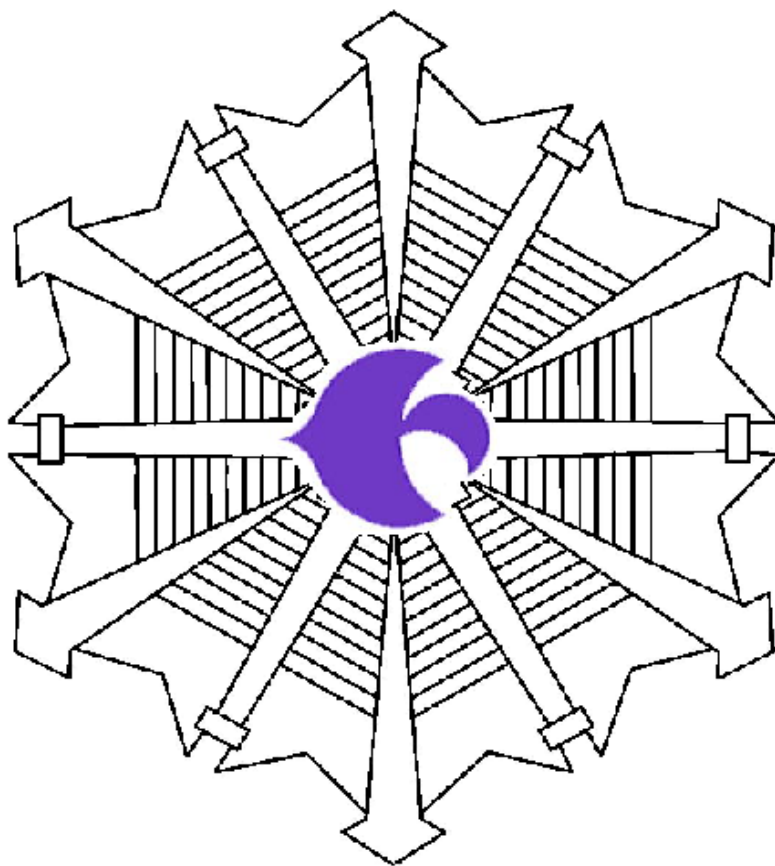


平成25年
消防概況
(平成26年刊行)



摂津市消防本部

摂津市民憲章

(昭和46年11月1日制定)

わたしたち、淀川のゆたかな流れのほとりに住む摂津市民は、これまでにきずかれてきた伝統と文化を生かし、力を合わせて、しあわせのあふれるまちをつくるために、この市民憲章をさだめます。

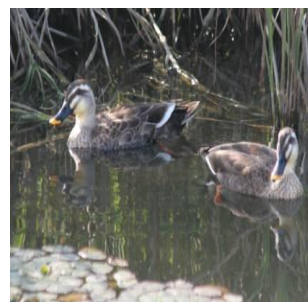
1. みんなでつくろう ゆたかで平和な すみよいまちを
2. みんなできずこう きまりをまもる あかるいまちを
3. みんなでそだてよう 花とみどりの きれいなまちを
4. みんなでめざそう老人と子供をいたわるえがおのまちを
5. みんなでのばそう かおり高い 文化のまちを



市の木……………クスノキ



市の花……………ツツジ



市の鳥……………カルガモ

(昭和46年11月1日制定) (昭和46年11月1日制定) (平成18年11月1日制定)

市章のいわれ



本市の市章は、大空へはばたく野鳥を象徴化したものです。また一面、摂津市の「セ」の字を図案化したものでもあり、大きく飛躍する市の発展を表象しております。また、野鳥は、自然の緑を求めるものであり、静かで平和な環境のよい本市の未来を象徴しています。

(昭和41年11月1日制定)



セッピー

(平成18年11月1日制定)

はじめに

この概況は、摂津市に関する消防業務を収録し、今後の参考に資するとともに、消防事象を広く紹介するために編集いたしました。

多くの方々にご覧頂き、本市の消防行政に対する認識を一層深めて頂ければ幸いと存じます。

今後とも消防に対する変わらぬ、ご指導ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

摂津市消防本部

凡 例

- 1 資料は、原則として各年度末日現在の数値を収録し、火災統計、救急統計、救助統計、通信指令統計については、各年末日の数値を収録した。
その他、当該表に記載した年月日をもって表示したものがある。
- 2 表中の整数以外の数値は、原則として小数点以下第2位を四捨五入することとした。したがって、合計の数字と内訳の合計が一致しない場合がある。
- 3 表中の符号等は、下記による。
※「空欄」……該当なし

※「△」……減少

目 次

市の概要と消防の沿革

地理的位置	1
沿革	2
人口と消防現況の推移	6
人口と消防職員	6

総 務 編

摂津市消防本部組織図	7
庁舎概要	8
消防予算	
一般会計予算と消防費	9
消防費決算額及び比率の推移	9
当初予算	9
消防費の内訳	10
過去5ヶ年の消防費の推移	10
消防職員の配置状況	11
消防職員の年齢	12
年齢別消防職員数	12
消防職員の勤続年数	13
勤続年数別消防職員数	13
消防職員の階級	13
階級別消防職員数	13
委託教育派遣状況	14
消防職員特殊技能等取得状況	15

警 備 編

消防相互応援協定	16
消防相互応援協定状況	16
消防緊急情報システム等設備一覧	17
消防本部車両一覧	18
消防用機械器具保有状況	19
ポンベ配備状況	23
消防水利の保有数	24
消防訓練指導状況	25

火 災 概 況

火災概況	26
過去10年間の火災件数	26
平成24年・23年の火災概況	27
火災種別・原因別発生状況	28
発火源・経過・着火物別火災発生状況	29
月別火災発生状況	30
曜日別火災発生状況	31
覚知方法別火災発生状況	32
管轄別火災発生状況	32
火災による死傷者状況	33
月・時間別火災出動状況	
消防署	34
消防団	35
管轄別警戒出動状況	36
月・時間別警戒出動状況	
消防署	37
消防団	38
(参考) 焼損程度の区別・り災程度の区分	39

救 急 概 況

救急概況	40
救急出場件数及び搬送人員等前年比較	40
過去10年間の事故種別救急出場件数	41
事故種別・曜日別出場件数	42
事故種別・時間別出場件数	43
月別・診療科目別搬送人員	44
事故種別・傷病程度別搬送人員	45
事故種別・年齢別搬送人員	45
普通救命講習会実施状況	46
(参考) 傷病程度の分類・年齢の分類	47

救 助 概 況

救助概況	48
救助出動状況前年比較	48
過去10年間の救助出動件数	48
救助活動状況	49
救助隊訓練実施状況	50

通 信 指 令 概 況

通信指令概況	51
119番通報受付件数	51
119番回線別通報件数	52
救急安心センターおおさか摂津市件数	52

予 防 編

防火対象物数	53
防火対象物査察件数	54
消防用設備等設置検査数	55
消防用設備等点検結果報告件数	56
防火管理	
防火管理者資格取得講習会	57
防火管理者等届出件数	57
広報行事実施状況	57
危険物	
危険物施設数過去10年間の推移	58
危険物製造所等査察件数	58
危険物製造所等許可申請件数	59
火を使用する設備等届出件数	59
危険物保安監督者選任・解任届出件数	59
火薬類取締法 許可等施設数及び立入検査実施数	60
高圧ガス保安法 許可等施設数及び立入検査実施数	60
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律 許可等施設数及び立入検査実施数	60
火薬類取締法 許可等申請及び届出件数	61
高圧ガス保安法 許可等申請及び届出件数	61
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律 許可等申請及び届出件数	61

消 防 団 編

消防団組織	62
消防団員の年齢	63
年齢別消防団員数	63
階級別消防団員数	63
消防団員の勤続年数	64
勤続年数別消防団員数	64
消防団員表彰	65
消防団車両一覧	66

市の概要と消防の沿革

地理的位置

本市は、大阪府の北部いわゆる三島平野の南西部に位置し、西は大阪市や吹田市、北は茨木市、東は高槻市、南は淀川をはさんで守口市や寝屋川市と隣接している。

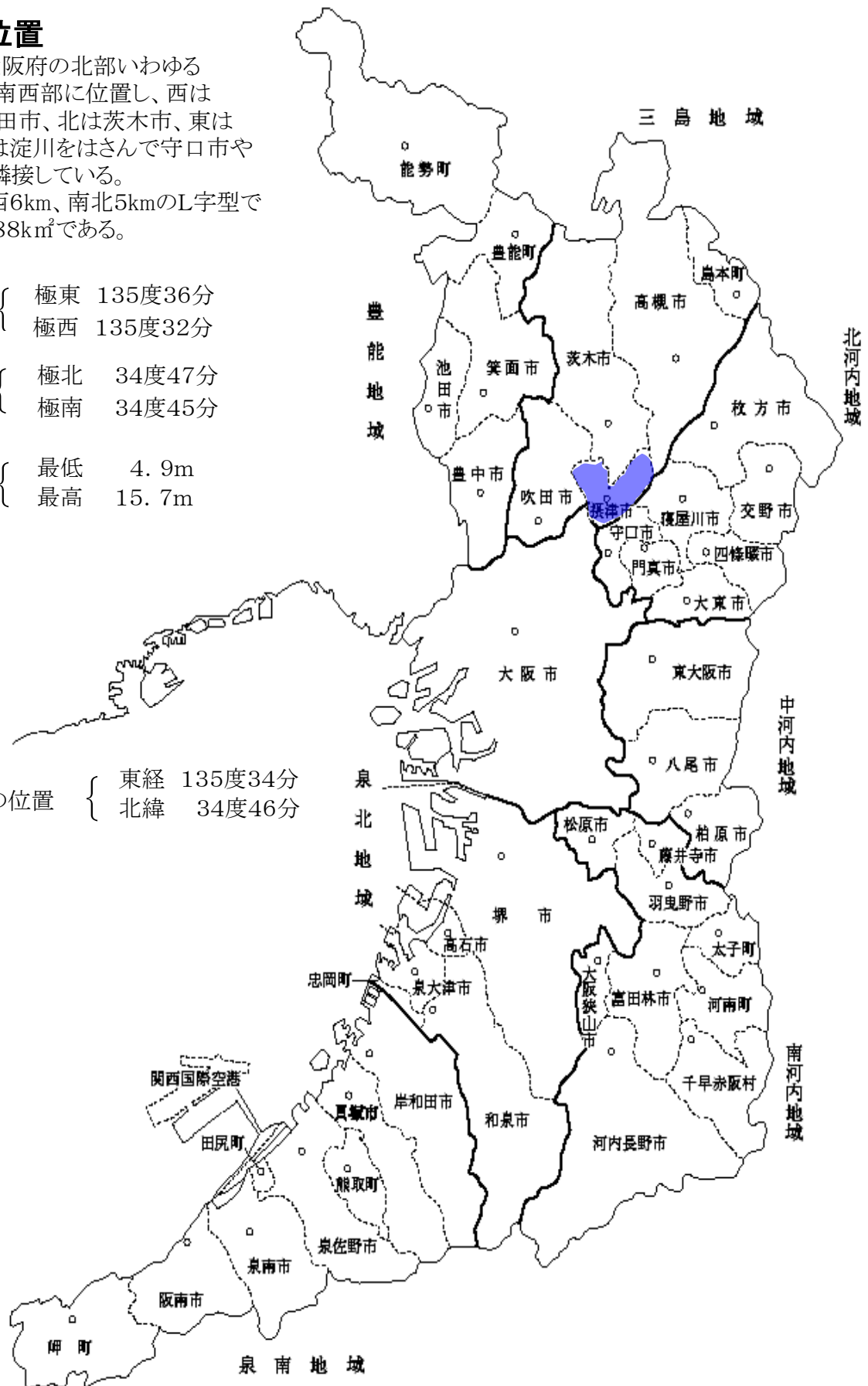
地形は東西6km、南北5kmのL字型で面積は14.88km²である。

東経 { 極東 135度36分
極西 135度32分

北緯 { 極北 34度47分
極南 34度45分

海拔 { 最低 4.9m
最高 15.7m

消防本部の位置 { 東経 135度34分
北緯 34度46分



沿革

昭和 3年 4月 1日	消防組結成(三宅村・味生村・味舌村・鳥飼村消防組)
昭和14年 4月 1日	警防団結成(三宅村・味生村・味舌村・鳥飼村警防団)
昭和22年 9月 1日	消防団結成(三宅村・味生村・味舌村・鳥飼村消防団)
昭和25年 4月 1日	味舌町制施行 味舌町消防団となる
昭和31年 9月30日	三島町制施行(味舌町・味生村・鳥飼村の町村合併による)
昭和31年 9月30日	三島町消防団発足する
昭和32年 7月 1日	茨木市鶴野・小坪井西・小坪井東が三島町に編入
昭和35年 4月 1日	茨木市太中・乙辻が三島町に編入
昭和37年12月 1日	三島町常備消防団本部発足する
昭和37年12月 1日	普通ポンプ車旧型(フォード改) 1台配備
昭和39年 3月23日	水そう付消防ポンプ自動車購入
昭和40年 1月 1日	三島町消防本部・消防署開設する
昭和40年 6月23日	指令車購入
昭和40年11月29日	救急業務開始する
昭和40年11月29日	三島ライオンズクラブから救急車の寄贈を受ける
昭和41年10月15日	消防本部(署)庁舎建設 鉄筋コンクリート造2階建延534.38㎡
昭和41年11月 1日	摂津市制施行 摂津市消防本部・消防署となる
昭和41年11月 1日	摂津市防火安全協会結成する
昭和42年 2月 4日	普通消防ポンプ自動車購入
昭和43年 2月26日	救急車(メトロポリタン)購入
昭和45年 3月12日	広報車購入
昭和45年10月 1日	摂津市消防署千里丘出張所開設する
昭和45年10月 1日	日本万国博覧会協会から普通消防ポンプ自動車 救急車の寄贈を受ける
昭和45年11月14日	三島ライオンズクラブから赤バイの寄贈を受ける
昭和46年12月31日	年間救急出場件数1,000件を突破する
昭和47年 3月24日	はしご付消防ポンプ自動車(24m級)購入
昭和48年 4月26日	大阪府モーターボート競走会から救急車の寄贈を受ける
昭和48年12月21日	小型動力ポンプ付水そう車(6,000L)購入
昭和49年 4月18日	指令車(トヨペットクラウンバン)購入
昭和50年 3月 7日	摂津市消防署千里丘出張所建設 鉄筋コンクリート造2階建延260.702㎡

昭和50年12月 9日	緊急指令装置（C型）通信指令台設置
昭和52年12月 1日	摂津市消防署鳥飼出張所建設 鉄筋コンクリート造平屋建延236.50㎡
昭和53年 2月24日	救急車購入
昭和54年12月12日	普通ポンプ自動車購入
昭和55年 4月 1日	消防救助隊発足する
昭和56年 2月 8日	摂津市新八防自治会婦人部防火クラブ結成する
昭和56年11月 6日	日本損害保険協会から普通消防ポンプ自動車の寄贈を受ける
昭和58年11月12日	摂津市消防協力会結成する
昭和59年 6月 6日	査察車購入
昭和60年10月 1日	消防本部会議室増築 延210.00㎡
昭和60年12月11日	大阪府モーターボート競走会から救急車の寄贈を受ける
昭和60年12月31日	年間救急出場件数2,000件を突破する
昭和61年 5月12日	摂津市防火安全協会から指揮車の寄贈を受ける
昭和62年 3月15日	消防緊急情報システム導入 (指令装置Ⅱ型、地図検索装置、電子交換機等)
昭和62年 8月25日	摂津ひかり幼稚園幼年消防クラブ結成する
昭和62年 8月28日	日本消防協会から小型動力ポンプ付積載車の寄贈を受ける
昭和63年 3月30日	大阪府共済農業共同組合連合会から救急車の寄贈を受ける
昭和63年 9月28日	普通消防ポンプ自動車購入
昭和63年10月 1日	摂津市消防署味生出張所建設 鉄筋コンクリート造2階建延343.33㎡
昭和63年10月 8日	はしご付消防自動車（30m級スーパージャイロラダー）購入
昭和63年10月11日	桃園興業から消防緊急情報システムの寄贈を受ける
昭和63年12月10日	大阪府モーターボート競走会から救急車の寄贈を受ける
平成元年10月 1日	摂津市別府婦人防火クラブ結成する
平成元年11月 6日	普通消防ポンプ自動車購入
平成 2年11月23日	摂津ライオンズクラブから査察車の寄贈を受ける
平成 2年12月25日	救助工作車（Ⅱ型）購入、救助資器材整備
平成 3年 8月 7日	日本消防協会から救急車の寄贈を受ける
平成 3年11月16日	本部（署）庁舎完成 新庁舎にて業務開始する 鉄筋コンクリート造5階建延2,221.53㎡
平成 4年10月27日	化学消防ポンプ自動車（Ⅰ型）購入
平成 5年12月 7日	水そう付消防ポンプ自動車（Ⅱ型2,000L）購入

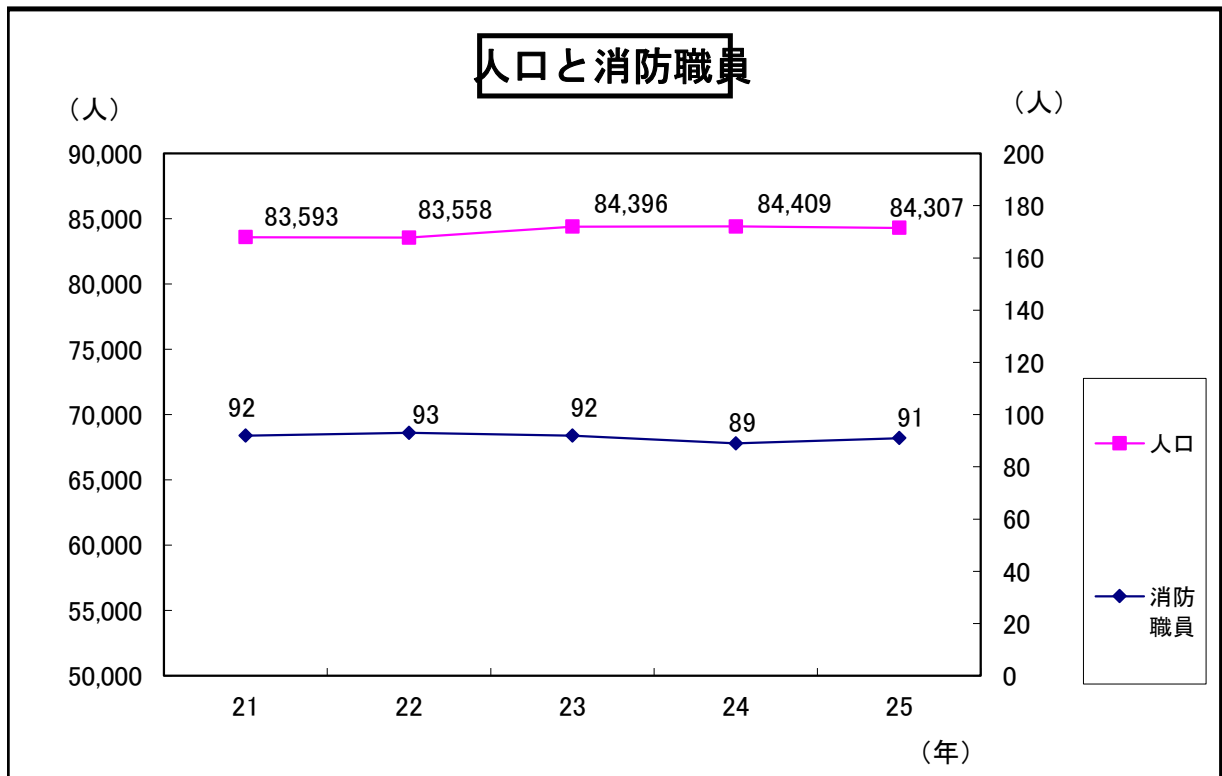
平成 6年12月19日	高規格救急車購入、救急資器材整備
平成 7年 1月 1日	高規格救急車業務開始する
平成 7年 5月27日	消防庁長官から感謝状を授与される
平成 7年 9月29日	査察車購入
平成 8年 4月24日	摂津市防火安全協会から指揮車の寄贈を受ける
平成 8年 4月24日	日本損害保険協会から水そう付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）の寄贈を受ける
平成 8年11月20日	普通ポンプ自動車購入
平成 9年 3月 3日	大阪府共済農業協同組合連合会から救急車の寄贈を受ける
平成 9年 3月31日	元消防副団長 寺田種三氏から軽公用車の寄贈を受ける
平成11年12月31日	年間救急出場件数3,000件を突破する
平成12年 3月 1日	新摂津市消防緊急情報システム運用開始する
平成12年11月17日	摂津ライオンズクラブから査察車の寄贈を受ける
平成12年12月 7日	高規格救急車購入 救急資器材整備
平成14年 4月 1日	元消防団長奥野實氏から消防軽作業自動車の寄贈を受ける
平成14年 4月 1日	摂津市婦人防火クラブ連絡会結成する
平成15年 9月19日	作業用トラック購入
平成16年 3月25日	味生ポンプ車購入
平成17年 2月14日	日本赤十字社摂津市地区からエアーテント一式、救命ボートの寄贈を受ける
平成17年 8月25日	㈱美和製作所から指揮車の寄贈を受ける
平成17年 9月30日	高規格救急車購入、救急資器材整備
平成17年10月28日	千里丘ポンプ車購入
平成18年 5月19日	摂津市防火安全協会から指揮支援車の寄贈を受ける
平成18年 8月25日	㈱美和製作所から査察車の寄贈を受ける
平成18年11月13日	(社)摂津市シルバー人材センターボランティアグループから 煙体験ハウス一式の寄贈を受ける
平成18年12月11日	救助工作車（Ⅱ型）購入、救助資器材整備
平成18年12月31日	年間救急出場件数4,000件を突破する
平成19年 8月24日	㈱美和製作所から二輪自動車、無線機、自動体外式除細動器の寄贈を受ける
平成20年10月15日	はしご付消防ポンプ自動車(30m級) 購入
平成21年 4月 1日	摂津市三宅地区女性防火クラブ結成する
平成21年 5月22日	元消防団長角修氏並びに元消防団副団長倉場光治氏から応接チェア・テーブル 一式の寄贈を受ける
平成21年11月27日	高規格救急車購入、救急資器材整備
平成21年12月24日	水そう付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）購入

平成22年 3月31日	元消防団長前川忠義氏から原動機付自転車の寄贈を受ける
平成24年11月15日	消防ポンプ自動車購入
平成24年11月15日	高規格救急車購入、救急資器材整備
平成24年12月13日	災害対応特殊水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）購入
平成25年 8月 9日	軽貨物自動車購入
平成25年12月12日	摂津ライオンズクラブからイージーアップテント3式の寄贈を受ける
平成26年 3月31日	前消防団長樋下安之氏から絵画の寄贈を受ける

人口と消防現況の推移

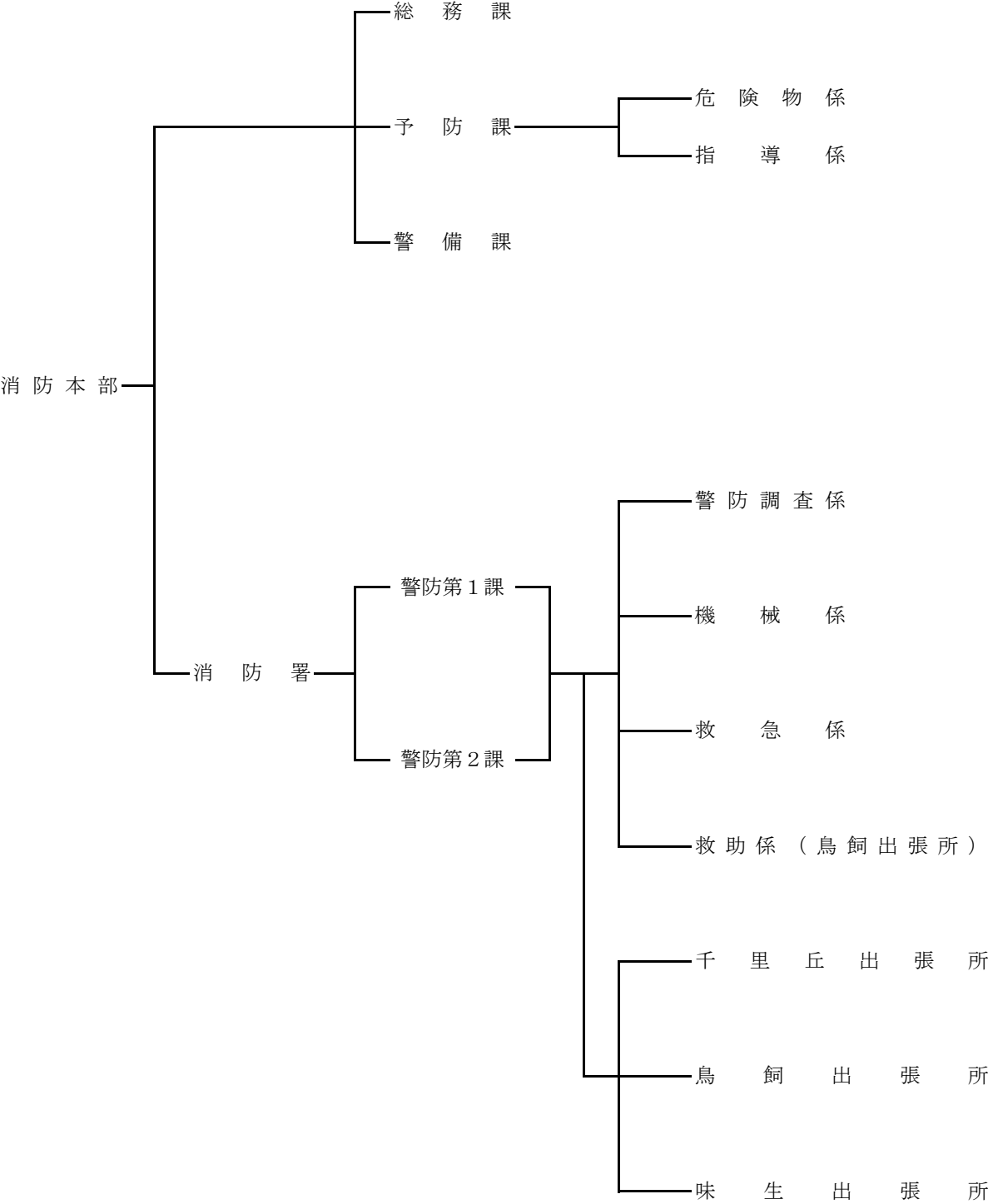
平成25年12月31日

年	人口 (人)	世帯数 (世帯)	消防職員数 (人)	消防団員数 (人)	火災件数 (件)
16	85,135	35,346	92	331	41
17	84,853	35,606	93	337	39
18	84,498	35,862	92	335	35
19	84,586	36,033	92	338	31
20	83,852	36,518	92	334	26
21	83,593	36,661	90	378	33
22	83,558	36,875	93	385	18
23	84,396	37,536	92	391	24
24	84,409	37,754	89	388	32
25	84,307	38,013	91	388	14



総務編

摂津市消防本部組織図



庁舎概要

摂津市消防本部（署）

所在地	摂津市三島一丁目1番2号
構造	鉄筋コンクリート造 5階建
建物延面積	2,221.530㎡
竣工	平成3年11月
敷地面積	1,180.200㎡

摂津市消防署千里丘出張所

所在地	摂津市千里丘三丁目14番48号
構造	鉄筋コンクリート造 2階建
建物延面積	260.702㎡
竣工	昭和50年3月
敷地面積	330.560㎡

摂津市消防署鳥飼出張所

所在地	摂津市鳥飼野々一丁目24番5号
構造	鉄筋コンクリート造 平屋建
建物延面積	236.500㎡
竣工	昭和52年12月
敷地面積	851.400㎡

摂津市消防署味生出張所

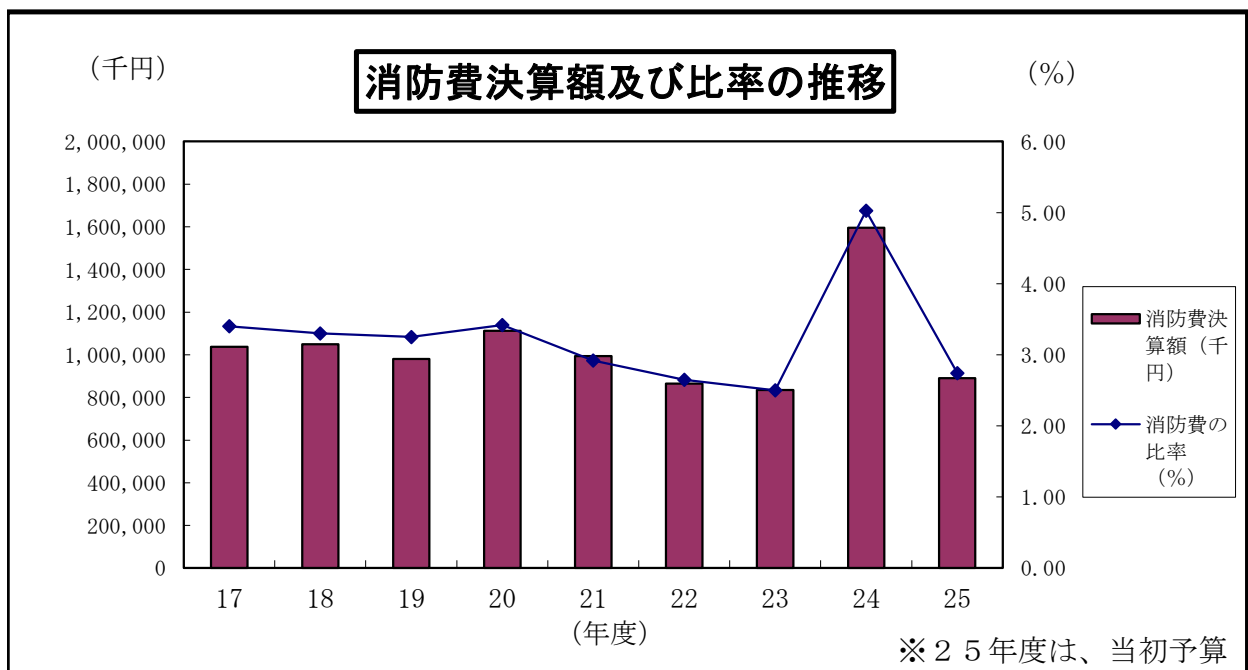
所在地	摂津市別府一丁目20番5号
構造	鉄筋コンクリート造 2階建
建物延面積	343.330㎡
竣工	昭和63年10月
敷地面積	660.000㎡

消防予算

一般会計予算と消防費

区分 年度	一般会計歳出決算額 (千円)	消防費決算額 (千円)	消防費の比率 (%)
17	30,500,851	1,037,361	3.40
18	31,830,977	1,049,044	3.30
19	30,174,381	981,037	3.25
20	32,482,869	1,112,382	3.42
21	33,996,755	993,766	2.92
22	32,683,258	865,001	2.65
23	33,457,125	834,809	2.50
24	31,750,677	1,595,624	5.03
25	32,473,232	890,653	2.74

※ 25年度は、当初予算



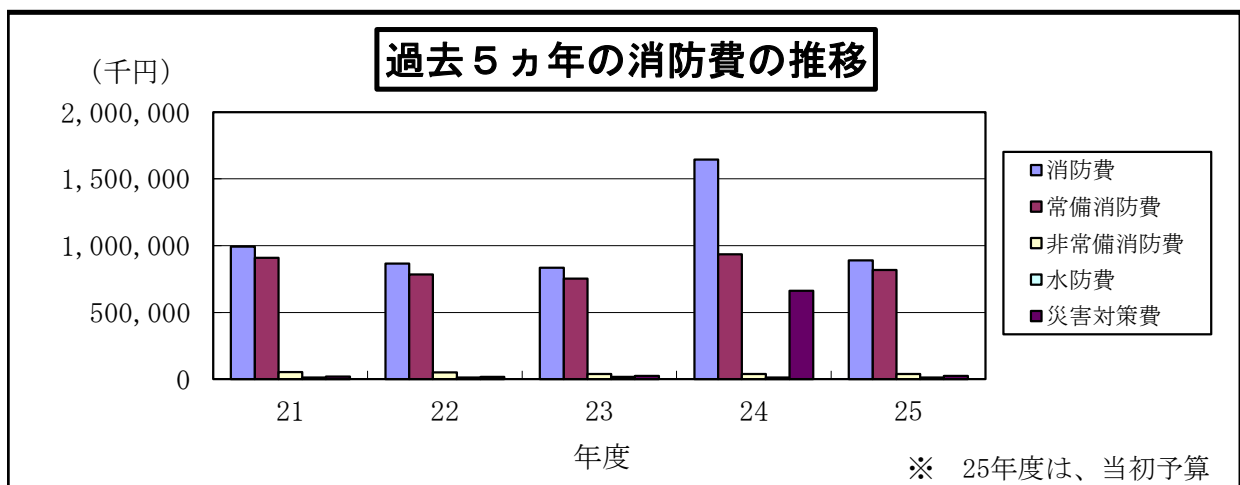
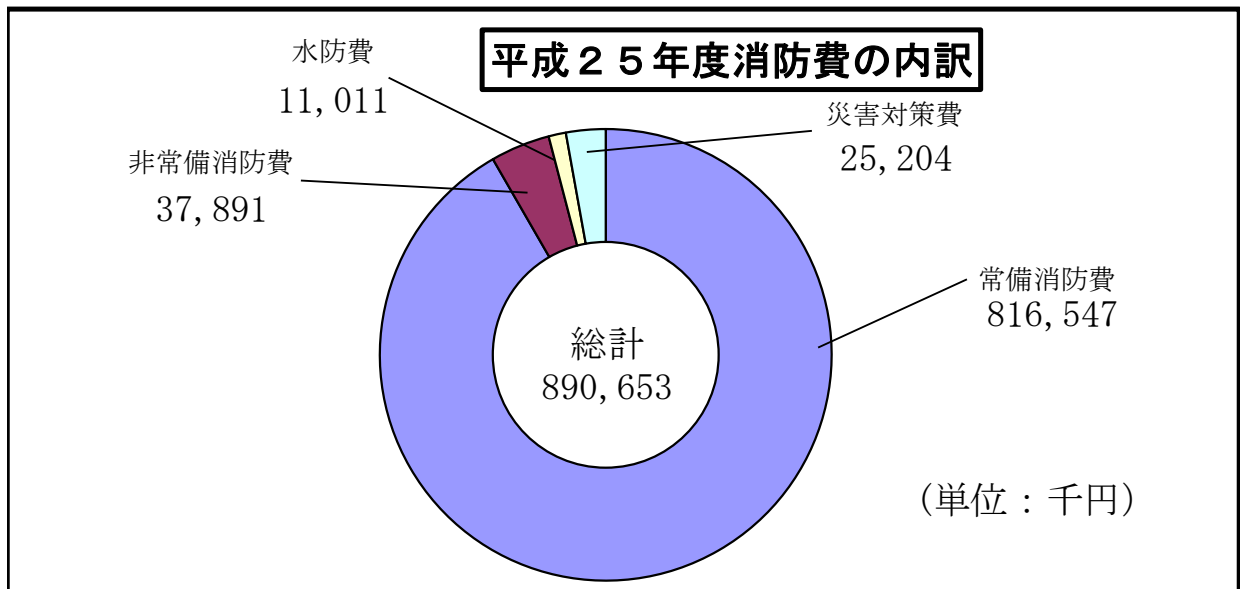
当初予算

区分 年度	一般会計 (千円)	消防費 (千円)	一般会計に対する 消防費の比率 (%)	市民1人当たり の割合 (千円)	1世帯当たり の割合 (千円)
21	31,353,007	1,086,202	3.5	13.0	29.5
22	31,965,682	910,597	2.8	10.9	24.7
23	32,490,916	858,279	2.6	10.2	22.9
24	32,088,500	1,645,850	5.1	19.5	43.6
25	32,473,232	890,653	2.7	10.6	23.4

消防費の内訳

区分 年度	消防費(千円)	常備消防費(千円)	非常備消防費(千円)	水防費(千円)	災害対策費(千円)
17	1,037,361	970,108	31,682	16,857	18,716
18	1,049,044	976,909	31,576	20,607	19,952
19	981,037	898,400	52,341	16,638	13,659
20	1,112,381	1,032,147	50,090	16,542	13,603
21	993,766	909,999	51,695	12,593	19,479
22	865,001	784,116	51,496	12,167	17,222
23	834,809	753,868	39,529	17,499	23,913
24	1,595,624	887,770	39,919	8,926	659,008
25	890,653	816,547	37,891	11,011	25,204

※ 25年度は、当初予算



消防職員の配置状況

平成25年4月1日

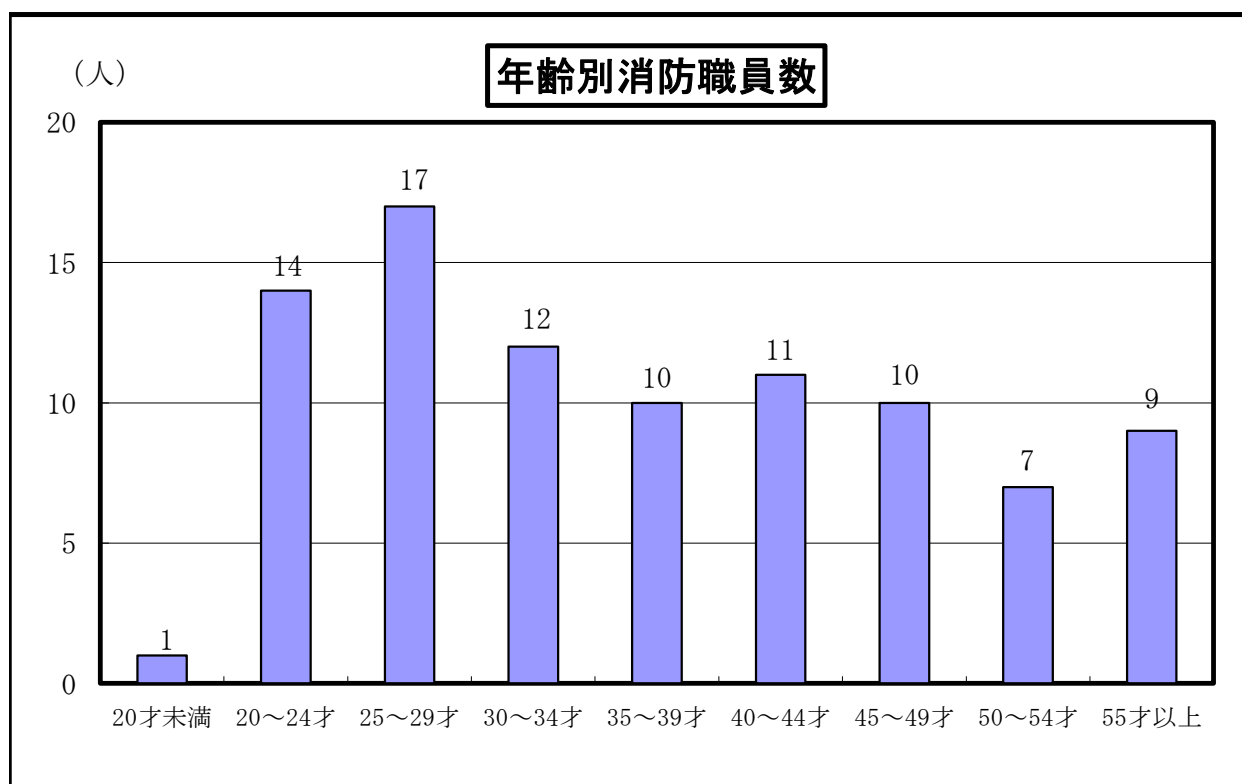
階級別 所属別		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		職員数	1	12	26	27		25
消防本部	消防長	1						1
	次長		1 (1)					1 (1)
	総務課		2	2	1		1	6
	予防課		2	2	3		1	8
	警備課		3	4	2		2	11
消防署	署長		(1)					(1)
	警防第1課		2	4	6		4	16
	警防第2課		2	6	3		6	17
	千里丘出張所			2	4		4	10
	鳥飼出張所 (救助隊)			4	4		4	12
	味生出張所			2	4		3	9

()は、兼務者数を示す。

消防職員の年齢

平成25年4月1日

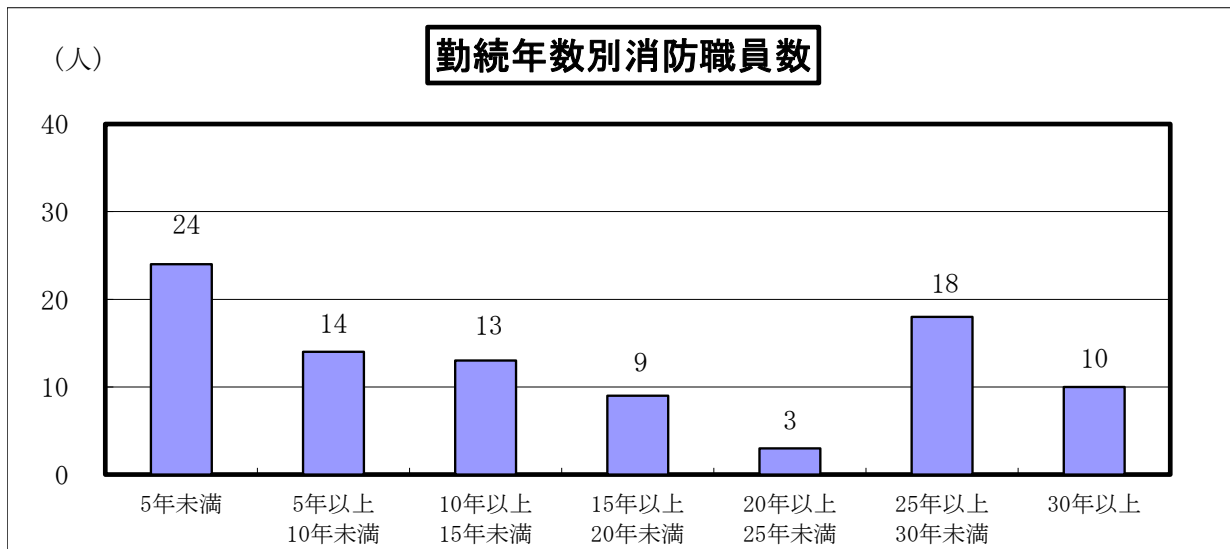
年齢 \ 階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計	割合 (%)
20才未満						1	1	1.1
20～24才						14	14	15.4
25～29才				7		10	17	18.7
30～34才			3	9			12	13.2
35～39才			8	2			10	11.0
40～44才		3	7	1			11	12.1
45～49才		3	6	1			10	11.0
50～54才		4		3			7	7.7
55才以上	1	2	2	4			9	9.9
計	1	12	26	27		25	91	100.0
平均年齢	58.0	49.2	41.7	37.8	0.0	23.8	37.7	



消防職員の勤続年数

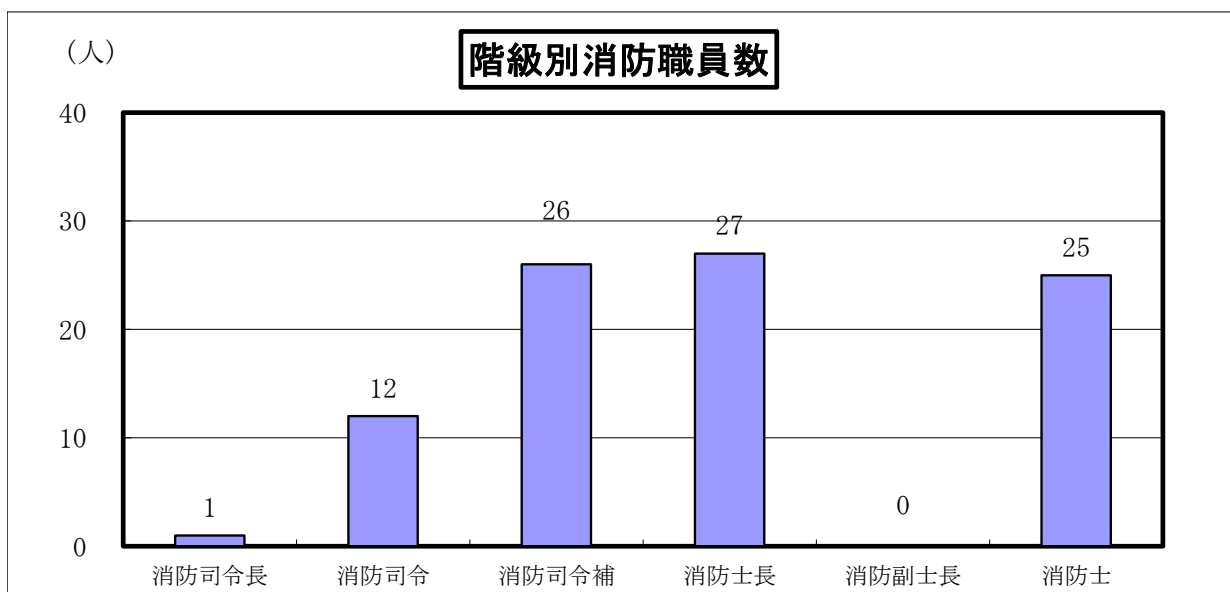
平成25年4月1日

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
24	14	13	9	3	18	10	91



消防職員の階級

消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
1	12	26	27	0	25	91



委託教育派遣状況

教 養 種 別		階 級	消防	消防	消防	消防	消防	消防士	合計
			司令長	司令	司令補	士長	副士長		
府立 消防学校	専科教育	救 助 科				1			1
		火災調査科			2				2
		予 防 査 察 科				1			1
		救 急 科						4	4
	幹部教育	上級幹部科		3					3
	初 任 教 育							6	6
大阪市 消防学校	専科教育	予 防 課						1	1
	救急救命士養成課程				1				1
救急救命士再教育病院実習					1	4		1	6
救急救命士気管挿管病院実習					2				2
救急救命士就業前病院実習					1			1	2
救急救命士ビデオ喉頭鏡講習						4			4

消防職員特殊技能等取得状況

平成25年4月1日

区 分	階 級	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計	割 合 (%)
		数							
職 員		1	12	26	27		25	91	
大 型 自 動 車 免 許			11	25	23		10	69	75.8
中 型 自 動 車 免 許 (11t ま で)					1		3	4	4.4
中 型 自 動 車 免 許 (8t ま で)		1	1	1	2		3	8	8.8
普 通 自 動 車 免 許					1		9	10	11.0
自 動 二 輪 免 許			5	15	16		9	45	49.5
自 動 車 整 備 士					1			1	1.1
1 級 小 型 船 舶 操 縦 免 許				1				1	1.1
2 級 小 型 船 舶 操 縦 免 許		1	4	15	13		4	37	40.7
特 殊 小 型 船 舶 操 縦 免 許				6	7		4	17	18.7
潜 水 士 資 格			4	16	9		5	34	37.4
フ ォ ー ク リ フ ト 運 転 技 能				4	2			6	6.6
車 両 系 建 設 機 械 (整 地 等)			1	4				5	5.5
車 両 系 建 設 機 械 (解 体)			1	3				4	4.4
移 動 式 ク レ ー ン 運 転 技 能			5	17	9		4	35	38.5
玉 掛 技 能			5	17	10		5	37	40.7
ガ ス 溶 接 技 能			5	18	10		3	36	39.6
ア ー ク 溶 接 技 能			5	17	10		2	34	37.4
足 場 組 み 立 て 作 業 主 任 者			5	12	1			18	19.8
危 険 物 取 扱 者 (乙 4)			3	10	8		2	23	25.3
第 2 種 酸 素 欠 乏 危 険 作 業 主 任 者			1	9	2			12	13.2
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者			2	1	2			5	5.5
高 圧 ガ ス 製 造 保 安 責 任 者 (丙 種)		1	2	5				8	8.8
第 一 種 衛 生 管 理 者			1	2				3	3.3
第 一 種 自 家 発 電 設 備 専 門 技 術 者			1					1	1.1
特 殊 電 気 工 事 資 格 者			1					1	1.1
防 火 対 象 物 点 検 資 格 者			1	4				5	5.5
予 防 技 術 資 格 者	防 火 査 察 専 門 員		2	1				3	3.3
	消 防 用 設 備 等 専 門 員		1	1				2	2.2
	危 険 物 専 門 員		1					1	1.1
消 防 設 備 士				3	4			7	7.7
第 2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士		1	7	20	13		4	45	49.5
第 3 級 及 び 第 4 級 ア マ チ ュ ア 無 線 技 士			2	5	3			10	11.0
救 急 救 命 士		1	3	8	9		4	25	27.5
救 急 資 格			9	18	18		15	60	65.9

警 備 編

消防相互応援協定

消防相互応援協定は、消防組織法第39条の規定に基づき隣接市等と相互に応援協定を結び、広域にわたる災害時及び特殊災害時における消防力を確保し、被害を最小限度に防止しようとするものである。

消防相互応援協定状況

消防相互応援協定名	締結年月日	協定締結市町村	協定の内容
茨木市摂津市 消防相互応援協定	昭和40年2月1日	茨木市	火災・救急・その他の消防業務
吹田市摂津市 消防相互応援協定	昭和40年4月1日	吹田市	火災・救急・その他の消防業務
大阪府北ブロック 消防相互応援協定	昭和40年6月22日	吹田市 守口市 高槻市 枚方市 茨木市 寝屋川市 門真市 大東市 四條畷市 交野市 島本町 守口市門真市消防組合 枚方寝屋川消防組合	火災・救急・その他の消防業務
大阪市摂津市 消防相互応援協定	昭和40年12月1日	大阪市	火災・救急・その他の消防業務
摂津市東大阪市 消防相互応援協定	昭和51年3月22日	東大阪市	近畿自動車道内における火災・救急その他の消防業務
大阪府下広域 消防相互応援協定	昭和63年9月1日	大阪府下(31市5町)	大規模災害

消防緊急情報システム等設備一覧

平成26年3月31日

設 備 名	数 量
指令装置	1 式
無線統制台	1 式
自動出動指定装置	1 式
指令電送送信装置	1 台
指令電送出力装置	4 台
地図等検索装置	1 式
気象情報収集装置	1 式
音声合成装置	1 台
拡張台	3 台
車両動態管理装置(AVM管理装置)	1 台
車両動態管理装置(車載端末装置)	1 6 台
支援情報管理装置(制御処理装置)	1 台
支援情報管理装置(データ端末装置)	8 台
多目的情報表示盤	1 式
総合情報表示盤	1 式
無線基地局装置(消防系)	6 台
無線基地局装置(救急系)	1 台
無線基地局装置用電源設備	1 台
携帯無線機	2 0 台
車載無線機	1 9 台
4 0 0 M H z 帯携帯型無線電話機	3 台
発動発電機(出張所用)	3 台
カーナビ装置	9 台
無線画像電送装置(MC A)	1 式
無線画像電送装置(P C)	1 台
庁舎監視カメラ	3 台
庁舎監視カメラ用モニタ	1 台
電話交換機	1 式
放送設備(本部)	1 台
放送設備(3 出張所用)	3 台
業務用ファクシミリ(通信指令室)	1 台
業務用ファクシミリ(本部)	1 台
業務用ファクシミリ(3 出張所用)	3 台
災害弱者用ファクシミリ	1 台
発信地表示システム	1 式
携帯電話・IP電話等 1 1 9 番通報位置情報通知システム	1 式

消防本部車両一覧

平成26年3月31日

配置場所	車 両 名	登 録 番 号	年式	車 名 及 び 型 式	排気量(cc)	製作所名	ポンプ級別	無線 (呼称・出力)
本 部	公 用	大阪580 す 9362	H19	スズキ・DBA-MH22S	650	—	—	—
	査 察 1	大阪800 す 8471	H18	トヨタ・GK-KR42V	1,780	—	—	せつしょう 2*10W
	査 察 2	大阪80 あ 1995	H12	三菱・GF-H42A	650	—	—	せつしょう 3*10W
本 署	指 揮	大阪800 す 9125	H18	ニッサン・LC-CQGE25	2,380	オート ワークス京都	—	せつしょう 10*10W
	司 令	大阪831 せ 119	H17	トヨタ・GH-UZJ100W	4,660	トヨタ テックス	—	せつしょう 11*10W
	は し ご	大阪831 む 119	H20	ヒノ・BDG-PR1APYF	8,860	モリタ	A-2	せつしょう 12*10W
	タ ン ク 1	3 大阪830 は 13	H21	ヒノ・BDG-FH1ALXA改	8,860	〃	A-2	せつしょう 13*10W
	S T 1	4 大阪830 て 14	H24	いすゞ・TKG-NMR85N	2,990	〃	A-2	せつしょう 14*10W
	救 急 2	0 大阪830 は 20	H21	トヨタ・CBF-TRH226S	2,690	トヨタテ クノクラフト	—	せつしょう 20*10W
	救 急 2	1 大阪800 す 5864	H16	トヨタ・TC-VCH38S	3,370	〃	—	せつしょう 21*10W
	救 急 2	2 大阪800 す 7314	H17	トヨタ・TC-VCH38S	3,370	〃	—	せつしょう 22*10W
	救 急 2	3 大阪830 ほ 23	H24	トヨタ・CBF-TRH226S	2,690	〃	—	せつしょう 23*10W
	軽 貨 物	大阪880 ち 1	H25	三菱・GBD-U62V	650	オート サービス土井	—	—
	ト ラ ッ ク	大阪800 す 3457	H15	マツダ・TC-SYE6T	1,990	—	—	せつしょう 15*10W
	消 防 バ イ ク 1	2 大阪 あ 704	H19	ホンダ・BA-MD36	223	ビット サポート	—	—
	消 防 バ イ ク 2	2 大阪 あ 705	H19	ホンダ・BA-MD36	223	〃	—	—
	公 用 バ イ ク	摂津市 公 637	H22	ホンダ・TDO2	50	—	—	—
千里丘 出張所	ポ ン プ 4	1 大阪800 す 7478	H17	三菱・PA-FE73DB	4,890	モリタ	A-2	せつしょう 41*10W
	ト レ ー ラ ー	大阪11 ゆ 10	H8	スパルタン	—	ソレックス	—	—
鳥 飼 出張所	タ ン ク 3	1 大阪830 に 31	H24	ヒノ・SDG-GX7JGAA改	6,400	モリタ	A-2	せつしょう 31*10W
	救 助 工 作	大阪831 ん 119	H18	ヒノ・ADG-GD7JGWA改	6,400	〃	—	せつしょう 17*10W
	ト レ ー ラ ー	大阪11 ゆ 12	H8	スパルタン	—	ソレックス	—	—
味 生 出張所	ポ ン プ 5	1 大阪800 す 4595	H16	いすゞ・KR-NKS81GR	4,770	モリタ	A-2	せつしょう 51*10W
	化 学	大阪88 せ 3485	H4	ヒノ・U-FD3HEAA改	7,410	〃	A-2	せつしょう 52*10W
	ト レ ー ラ ー	大阪11 ゆ 13	H8	スパルタン	—	ソレックス	—	—

消防用機械器具保有状況

平成26年3月31日

品名		署 所 別					
		本 部	本 署	鳥 飼 出 張 所	千 里 丘 出 張 所	味 生 出 張 所	
合 計							
消 火 器 具	可 搬 式 放 水 砲 (一 式)	2	2				
	可 搬 式 放 水 銃 (一 式)	5	2	1	1	1	
	東 消 式 簡 易 発 砲 器 (一 式)	3			1	2	
	泡 ノズル アタッチメント (MXフォームジェット)	5	2	1	1	1	
	高 圧 噴 霧 放 水 銃 (インパルス)	2	2				
	大 容 量 送 水 シ ス テ ム	6	2	2	1	1	
	消 火 薬 剤						
	合 成 界 面 活 性 剤 泡 L	1,150	600	150	160	240	
	水 溶 性 液 体 用 泡 (耐アルコール) L	710				710	
	C A F S 装 置 用 泡 L	410	340	70			
防 護 具	耐 熱 服	4				4	
	陽 圧 式 化 学 防 護 服	10		10			
	化 学 防 護 服	30	17	5	4	4	
	耐 刃 防 護 衣	12	12				
	放 射 線 防 護 服	10		10			
	防 毒 マ ス ク	19	9	10			
	ア ス ベ ス ト 対 応 防 じ ん マ ス ク	92	27	33	12	10	10
	耐 電 手 袋	12	2	5	1	4	
	耐 電 衣	4	2	2			
	耐 電 長 靴	4	2	2			
救 助 器 具	空 気 呼 吸 器	33	14	9	3	7	
	酸 素 循 環 式 呼 吸 器	5		5			
	簡 易 呼 吸 器	2		2			
	エアーライン装置 (一式)	1		1			
	可 搬 式 ウ ィ ン チ (一 式)	4	2	1		1	
	救 命 索 発 射 銃	1		1			
	直 読 式 張 力 計	2		2			
	緩 降 機	1		1			
	平 担 架	1		1			
	バ ス ケ ッ ト 型 担 架	1		1			
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	4	4				
	か ぎ 付 は し ご	2	1	1			
	三 連 は し ご	6	2	2	1	1	
	金 属 製 ワ イ ヤ ー は し ご	1		1			
	救 助 用 ハ ー ネ ス	2		2			
シ ッ ト ハ ー ネ ス	12		12				

品名		別所署	本	本	鳥	千	味
合計							
救 助 器 具	空気式救助マット	1			1		
	救助用縛帯	2			2		
	サバイバースリング	1			1		
	滑車	19			19		
	マット型空気ジャッキ（一式）	1			1		
	大型油圧式救助器具（一式）	1			1		
	油圧式救助器具（一式）	1			1		
	送排風機（一式）	1			1		
	救助用安全マット	2		1	1		
	救助用工具（一式）	1			1		
	降下器	5			5		
	携帯用コンクリート破壊器具（一式）	1			1		
	エッジローラー	1			1		
	シートベルトカッター	5		4	1		
	ガラスカッター	5		4	1		
	マンホール救助器具（一式）	1			1		
	簡易画像探査装置（一式）	1			1		
	熱画像直視装置（一式）	1			1		
水 難 救 助 器 具	救命ゴムボート（エンジン付）	3		1	1		1
	救命ゴムボート（手漕ぎ）	2			1	1	
	潜水器具（一式）	7			7		
	ウエットスーツ	10			10		
	ドライスーツ	2			2		
	救命胴衣	59		36	12	5	6
	水中投光器	5			5		
	救命浮環	13		7	4	1	1
	救命浮標	2			2		
	水上オートバイ	1			1		
救 急 器 具	救助支援船	1			1		
	自動式人工呼吸器	4		4			
	携帯用酸素吸入器	7		4	1	1	1
	自動吸引器	4		4			
	観察モニター	4		4			
シヨックパンツ	3		3				

品名		署 所 別					
		本 部	本 署	鳥 飼	千 里 丘	味 生	
合 計				出 張 所	出 張 所	出 張 所	
救 急 器 具	自 動 体 外 式 除 細 動 器 (AED)	11		8	1	1	1
	輸 液 ポ ン プ	3		3			
	シ ョ ー ト ボ ー ド	6		1	3	1	1
	バ ッ ク ボ ー ド (一 式)	5		4	1		
	新 型 イ ン フ ル エ ン サ 対 策 資 機 材 キャ ッ プ	1,500		1,500			
	新 型 イ ン フ ル エ ン サ 対 策 資 機 材 コ ー グ ル	54		54			
	新 型 イ ン フ ル エ ン サ 対 策 資 機 材 マ ス ク (N95)	1,500		1,500			
	新 型 イ ン フ ル エ ン サ 対 策 資 機 材 感 染 防 止 衣	1,500		1,500			
SARS 対 策 資 機 材 足 カ ハ ー	135		135				
破 壊 器 具	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	6		2	2	1	1
	ア セ チ レ ン ガ ス 溶 断 器 (一 式)	1			1		
	ア ー ク エ ア ー 溶 断 器 (一 式)	1			1		
	チ ェ ー ン ソ ー	5		1	2	1	1
	万 能 斧	27		12	11	2	2
	エ ン ジ ン 式 削 岩 機 (一 式)	1			1		
	電 動 式 削 岩 機 (一 式)	1			1		
	空 気 工 具 (一 式)	1			1		
	空 気 鋸 (一 式)	1			1		
	ホ リ ガ ン ツ ー ル	1			1		
	ハ ン マ ー ド リ ル (一 式)	1			1		
	電 動 式 鉄 筋 カ ッ タ ー (一 式)	1			1		
測 定 器 具	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	5		1	2	1	1
	有 毒 ガ ス 測 定 器	1			1		
	放 射 線 測 定 器	4	1		3		
	放 射 線 線 量 計	45	3	20	14	4	4
	超 音 波 厚 さ 計	1	1				
	検 電 器	1		1			
	普 通 騒 音 計	1	1				
法 定 照 度 計	1	1					

品名	署所別 合計	本 部	本 署	鳥	千	味
				飼出張所	里丘出張所	生出張所
加 圧 排 煙 機	1			1		
緊 急 防 災 工 具 (一 式)	4		1	1	1	1
安 全 帯	16		5	11		
検 索 棒	3			3		
ワ イ ヤ ー ロ ー プ	11		2	9		
ス リ ン グ ベ ル ト	11			11		
発 動 発 電 機 (2 K W)	1		1			
〃 (2 . 3 K W)	5		2	1	1	1
〃 (5 5 0 W)	1					1
〃 (6 0 0 W)	2				1	1
〃 (9 0 0 W)	5		3	2		
充 電 器	4		1	1	1	1
空 気 充 填 機 (3 0 M P a)	1			1		
エ ア ー コ ン プ レ ッ サ ー	1		1			
ガ レ ー ジ ジ ャ ッ キ	1		1			
サ ル ベ ー ジ シ ー ト	15		7	4	2	2
ホ ー ス 背 負 器	1				1	
ホ ー ス バ ッ ク	3		1		1	1
携 帯 警 報 器	85	20	33	12	10	10
心 肺 蘇 生 用 訓 練 人 形 (成 人)	8		8			
心 肺 蘇 生 用 訓 練 人 形 (小 児 用)	5		5			
心 肺 蘇 生 用 訓 練 人 形 (幼 児 用)	5		5			
気 道 管 理 用 訓 練 人 形	1		1			
救 助 訓 練 用 人 形	1			1		
静 脈 注 射 用 モ デ ル	1		1			
A E D ト レ ー ナ ー	8		8			
携 帯 電 話	11		8	1	1	1
紫 外 線 殺 菌 装 置	1		1			
簡 易 防 火 水 槽 (2 t)	2	2				
〃 (1 0 t)	8		2	2	2	2
蘇 生 訓 練 用 生 体 シ ミ ュ レ ー タ ー	2		2			
エ ア ー テ ン ト	2		2			
ス コ ッ プ	78		20	20	18	20
バ ー ル	80		20	20	20	20
手 引 の こ	77		19	20	20	18

ポンベ配備状況

平成26年3月31日

品名	署所			本部	本署	鳥飼出張所	千里丘出張所	味生出張所
		合計						
空気呼吸器用（軽量） 15MPa 8.0 ^{リットル}	30				9	9	3	9
〃 30MPa 7.0 ^{リットル}	66				32	19	6	9
〃 30MPa 5.0 ^{リットル}	4					4		
空気呼吸器用（鉄製） 15MPa 8.0 ^{リットル}	24				11	6	4	3
〃 15MPa 6.0 ^{リットル}	3					3		
空気充填用 30MPa 50.0 ^{リットル}	2					2		
潜水用 20MPa 11.5 ^{リットル}	10					10		
高圧噴霧放水銃（インパルス）用 15MPa 4.0 ^{リットル}	4				4			
循環式酸素呼吸器用酸素 15MPa 1.5 ^{リットル}	10					10		
アセチレンガス溶断器用酸素 15MPa 3.5 ^{リットル}	5					5		
アークエアー溶断器用酸素 15MPa 7.0 ^{リットル}	2					2		
救急車積載呼吸管理用酸素 15MPa 10.0 ^{リットル}	15				15			
〃 15MPa 2.0 ^{リットル}	21				18	1	1	1
アセチレンガス溶断器用アセチレン 1.5MPa 3.6 ^{リットル}	2					2		
合計	198	0			89	73	14	22

消防水利の保有数

平成26年3月31日

区 分			平成25年度	平成24年度
防 火 水 槽 等	公 設	1 0 0 m ³ 以 上	3	3
		4 0 m ³ ～1 0 0 m ³ 未 満	80	80
		2 0 m ³ ～4 0 m ³ 未 満	3	3
		2 0 m ³ 未 満	2	2
		小 計・・・①	88	88
	私 設	1 0 0 m ³ 以 上	30	29
		4 0 m ³ ～1 0 0 m ³ 未 満	142	136
		2 0 m ³ ～4 0 m ³ 未 満	21	21
		小 計・・・②	193	186
	そ の 他	河 川	6	6
プ ール		19	19	
池		1	1	
水 槽		12	12	
小 計・・・③		38	38	
消 火 栓・・・④			1,784	1,776
合 計 (①+②+③+④)			2,103	2,088

※「河川」・・・淀川・神崎川・安威川・大正川・山田川・番田水路

消防訓練指導状況

平成26年3月31日

	①防火防災訓練		②救急法		③消防署見学	
	件数	参加者数	件数	参加者数	件数	参加者数
4月	5	171	0	0	0	0
5月	10	501	5	130	0	0
6月	18	1,823	8	177	0	0
7月	5	378	11	271	0	0
8月	2	32	1	35	0	0
9月	7	572	1	15	1	68
10月	13	453	2	50	4	308
11月	18	965	1	14	9	483
12月	21	869	1	6	0	0
1月	6	833	1	25	1	50
2月	9	457	3	326	1	26
3月	12	1,267	6	252	1	38
合計	126	8,321	40	1,301	17	973

備考

- ①防火防災訓練は、通報訓練、初期消火訓練、避難訓練等を含んだ総合訓練
- ②救急法は、主にAEDを使用した心肺蘇生法訓練
- ③消防署見学は、本署及び三出張所の見学

火 災 概 況

火災概況

1. 火災件数

平成25年中の火災件数は、14件となり、前年の32件と比較して18件減少する結果となった。

その内訳については、「建物火災」11件（前年比12件減）、「車両火災」1件（前年比3件減）、「その他の火災」2件（前年比3件減）となった。

2. 建物焼損床面積

建物焼損床面積は、763㎡となり、前年の574㎡と比較して189㎡増加した。これは、建物火災1件あたりに換算すると69㎡となり、前年の25㎡と比較して44㎡の増加となった。

3. 損害額

火災による損害額は、53,688千円となり、前年の141,968千円と比較して88,280千円減少した。

火災1件あたりの損害額は3,835千円となり、前年の4,437千円と比較して602千円減少となった。

4. 火災による死傷者

火災による死者については、0人で、前年の2人と比較して2人減少した。

負傷者については、2人発生し、前年の4人と比較して2人減少した。

5. 出火原因

出火原因は、「放火（疑いを含む。）」が3件、「たばこ」、「こんろ」、「電気機器」、「配線器具」が各1件、「不明」が5件、「その他」が2件であった。

過去10年間の火災件数

年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
件数	41	39	35	31	26	33	18	24	32	14

平成25・24年の火災概況

区 分		平成25年	平成24年	増 減
		(A)	(B)	(A) - (B)
出 火 件 数 (件)		14	32	△ 18
火 災 種 別	建 物 (件)	11	23	△ 12
	車 両 (件)	1	4	△ 3
	そ の 他 (件)	2	5	△ 3
焼 損 棟 数 (棟)		16	28	△ 12
内 訳	全 焼 (棟)	2	2	0
	半 焼 (棟)	1	3	△ 2
	部 分 焼 (棟)	7	11	△ 4
	ぼ や (棟)	6	12	△ 6
建 物 焼 損 床 面 積 (㎡)		763	574	189
建 物 焼 損 表 面 積 (㎡)		4	17	△ 13
死 者 (人)			2	△ 2
負 傷 者 (人)		2	4	△ 2
り 災 世 帯 数 (世帯)		21	19	2
内 訳	全 損 (世帯)	13	7	6
	半 損 (世帯)			0
	小 損 (世帯)	8	12	△ 4
り 災 人 員 (人)		29	39	△ 10
損 害 額 合 計 (千円)		53,688	141,968	△ 88,280
内 訳	建 物 (千円)	52,622	141,546	△ 88,924
	車 両 (千円)	1,041	249	792
	そ の 他 (千円)	25	173	△ 148

(注) △は減少

火災種別・原因別発生状況

原因別 用途別		放	放	た	こ	電	配	そ	不	合
		火	火 の 疑 い	ば こ	ん ろ	気 機 器	線 器 具	の 他	明	計
建 物 火 災	住 宅	1					1	1		3
	共同住宅			1	1				1	3
	工 場							1	2	3
	作 業 場								2	2
車 両 火 災						1				1
その他の火災			2							2
合 計		1	2	1	1	1	1	2	5	14
		3								

発火源・経過・着火物別火災発生状況

区分	発火源	件数	経過	件数	着火物	件数
電気熱による	その他の固定器の電熱器	1	電線が短絡する	1	合成樹脂壁	1
	プラグ	1	絶縁劣化による発熱	1	合成樹脂品と成形品	1
	その他の電気機器	1	高温物が触れる	1	その他	1
	小計					3
ガス燃料と油類を装着する	ガステーブル	1	放置する、忘れ	1	動植物油類	1
	小計					1
火種（それ自身発しているもの）	薫煙殺虫剤	1	容器から火種がこぼれる	1	毛布	1
	たばこ	1	放置する、忘れ	1	ふとん	1
	小計					2
その他	不明	8	放火	1	第二石油類	1
			放火の疑い	2	枯草	1
					自動販売機	1
			不明	5	合成樹脂品と成形品	3
	不明	2				
	小計					8
合計						14

月別火災発生状況

区分 月別	発生件数 (件)	損害額 (千円)	死者 (人)	負傷者 (人)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
1月						
2月						
3月	1	2,219			38	
4月						
5月	2	343			2	2
6月						
7月	1	2,892				2
8月	2	7,349		1	157	
9月	1	27,390		1	200	
10月	2	422			1	
11月	2	8,104			155	
12月	3	4,969			210	
合計	14	53,688		2	763	4

曜日別火災発生状況

火災種別 曜日別	建物火災	車両火災	その他の火災	合計
日	1		1	2
月	3			3
火	2		1	3
水	2	1		3
木	1			1
金	2			2
土				
不明				
合計	11	1	2	14

覚知方法別火災発生状況

火災種別 覚知方法	建物火災	車両火災	その他の火災	合計
1 1 9	9			9
加入電話	1		1	2
警察電話		1		1
事後聞知	1		1	2
その他				
合計	11	1	2	14

管轄別火災発生状況

火災種別 管轄別	建物火災	車両火災	その他の火災	合計
本署				
鳥飼所 出張所	5	1	2	8
千里丘所 出張所	3			3
味生所 出張所	3			3
合計	11	1	2	14

火災による死傷者状況

区分		火災種別						合計		消防吏員・団員・その他					
		建物		車両		その他				吏員		団員		その他	
		死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
性別	男性		2					2		1				1	
	女性														
年齢別	0歳～10歳														
	11歳～20歳														
	21歳～30歳		1					1	1						
	31歳～40歳														
	41歳～50歳														
	51歳～60歳														
	61歳～70歳		1					1						1	
	71歳～80歳														
	81歳～90歳														
91歳以上															
用途別	住宅														
	共同住宅		1					1						1	
	工場		1					1	1						
合計			2					2		1				1	

月・時間別火災出動状況 消防署

時間別 月 別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合 計	
	1月																									
2月																										
3月																				7						7
4月																				20						20
5月										9									8							17
6月										25									24							49
7月							8																			8
8月					8		24										8									16
9月					28					7																7
10月										25																25
11月																	4									4
12月																	11									11
合 計																		2						8		10
		4			8		8	7		9		9			1		12	2	8	7			8			83
		10			28		24	25		25		30			4		34	4	24	20			27			255

(注意) 上段は台数、下段は人員

月・時間別火災出動状況 消防団

時間別 月 別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合 計	
	1月																									
2月																										
3月																					1					1
4月																										
5月																				1						1
6月																										
7月																										
8月					1 7																					1 7
9月								1 9																		1 9
10月																										
11月																								10 70		10 70
12月												5 28														5 28
合 計					1			1				5												10		17
					7			9				28								1	1			70		116

(注意) 上段は台数、下段は人員

管轄別警戒出動状況

活動内容 管轄別		危害の排除	虚報	誤報	その他の消防活動	管外応援		合計
						火災	非火災	
本署		3		8	11			22
鳥飼所 出張所		4	3	11	10			28
千里丘所 出張所			2	10	14			26
味生所 出張所		2		11	12			25
管外 応援	吹田市					4	1	5
	茨木市					1	3	4
合計		9	5	40	47	5	4	110

月・時間別警戒出動状況 消防署

時間別 月別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合計
	1月	3 7					1 3			3 6	2 4						6 17		18 53	7 20				2 4	
2月	2 4		2 4					1 4											2 4					1 3	8 19
3月	2 4					2 4	2 4									1 3		3 10	1 3						11 28
4月		7 20				5 16									1 4		1 4	5 18							19 62
5月	2 4			2 4		1 4				2 4				1 4								2 4			10 24
6月				8 24				2 4	2 5	1 3			8 23	3 9				14 41	1 3	2 4		1 4	1 3	1 3	43 123
7月											1 3	1 3	1 3	1 4			4 10		1 3	1 4		3 10			13 40
8月			3 7	1 4				5 14			6 18					2 7		1 4		3 7	3 7	1 4			25 72
9月		1 3				3 7				1 4				1 4		7 22	4 10			8 24			1 3	9 28	35 105
10月				2 4			3 11			3 7		1 4		9 28	4 13		1 3			2 7				2 4	27 81
11月									1 4	4 8			7 22		1 4	1 4				1 3	2 4				17 49
12月	1 4				3 9					2 6								8 24	6 14					1 4	21 61
合計	10	8	5	13	3	12	5	8	6	15	7	2	16	15	6	17	10	49	18	17	7	5	3	14	271
	23	23	11	36	9	34	15	22	15	36	21	7	48	49	21	53	27	150	47	49	15	18	7	42	778

(注意) 上段は台数、下段は人員

月・時間別警戒出動状況 消防団

時間別 月別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合計	
	1月																		5							5
2月																										
3月																										
4月																										
5月																										
6月				4														1								1
7月																		4								8
8月																										
9月																								4		4
10月																								23		23
11月																										
12月																										
合計																		1							4	5
				4															9						23	36

(注意) 上段は台数、下段は人員

(参考)

焼損程度の区分

- 全 焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないもの
- 半 焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全焼に該当しないもの
- 部分焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものでぼやに該当しないもの
- ぼ や 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの又は収容物のみ焼損したもの

り災程度の区分

- 全 損 建物（収容物含む。）の火災損害額がり災前の建物の評価額の70%以上のもの
- 半 損 建物（収容物含む。）の火災損害額がり災前の建物の評価額の20%以上で全損に該当しないもの
- 小 損 建物（収容物含む。）の火災損害額がり災前の建物の評価額の20%未満のもの

救 急 概 況

救急概況

平成25年中の出場件数は、4,501件(前年比136件増)、搬送人員は4,093人(前年比92人増)であった。

1日あたりの出場件数は、12.3件(前年11.9件)、搬送人員は、11.2人(前年10.9人)である。

出場件数を事故種別で見ると、1位 急病、2位 一般負傷、3位 交通事故の順であり急病で138件、一般負傷で38件ともに増加し、交通事故は54件減少している。

救急件数全体としては4年連続で増加となり、過去最多件数となった。

依然として高齢者(65歳以上)の搬送人員は1,951人(前年比177人増)と搬送人員全体の約48%を占め、高齢化社会を背景に今後も増加傾向で推移すると考えられる。

また、不搬送は438件(前年比43件増)と出場件数の10%を占めており、そのうち主な要因は、現場処置、拒否、酩酊であった。

なお、傷病程度別では軽症が2,238人(前年比34人増)と搬送人員全体の約55%を占めており、依然として高い数値を推移しているため、引き続き救急車適正利用の啓発活動を積極的に行わなければならない。

救急出場件数及び搬送人員等前年比較

種 別	平成25年	平成24年	増 減
出 場 件 数	4,501	4,365	136
不 搬 送	438	395	43
搬 送 人 員	4,093	4,001	92
転 院 搬 送	316	275	41

過去10年間の事故種別救急出場件数

年 別 事故種別	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	
	火 災	7	9	7	3	2	3	2	9	19	10
自然災害	1										
水 難	2	3	4		4	2	5	5	4	11	
交通事故	685	659	687	694	625	562	581	571	606	552	
労働災害	98	82	76	80	65	77	59	73	93	75	
運動競技	34	26	42	52	51	48	37	43	45	40	
一般負傷	449	497	514	510	484	521	476	555	630	668	
加 害	41	45	34	43	38	25	26	24	29	25	
自損行為	32	32	41	46	28	34	38	36	29	26	
急 病	2,367	2,282	2,420	2,410	2,285	2,260	2,412	2,455	2,535	2,673	
そ の 他	転院搬送	199	202	256	229	205	214	258	296	275	316
	医師搬送			1							
	資 機 材 等 搬 送						1				
	そ の 他	33	42	41	49	33	46	70	56	100	105
合 計	3,948	3,879	4,123	4,116	3,820	3,793	3,964	4,123	4,365	4,501	

事故種別・曜日別出場件数

曜日別 事故種別		日	月	火	水	木	金	土	合 計
		火 災	1	3	1	2	1	2	
自然災害									
水 難	4	1	1	1	2	1	1	11	
交通事故	52	75	92	83	93	96	61	552	
労働災害	1	8	16	11	17	9	13	75	
運動競技	16	1	2	3	2	4	12	40	
一般負傷	94	106	97	79	83	110	99	668	
加 害	4	2	3	5	2	2	7	25	
自損行為	4	5	2	5	2	1	7	26	
急 病	346	424	408	385	383	383	344	2,673	
そ の 他	転院搬送	15	47	42	52	55	61	44	316
	医師搬送								
	資 機 材 等 搬 送								
	そ の 他	12	20	11	13	14	21	14	105
合 計		549	692	675	639	654	690	602	4,501

事故種別・時間別出場件数

時間別 事故種別	0時	2時	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	合 計	
	2時	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時		
火 災	1		1	2	1	1			1	2		1	10	
自然災害														
水 難			1	1	2	2	1		2	2			11	
交通事故	19	10	13	51	85	58	60	38	73	80	45	20	552	
労働災害	4	1	2	4	4	9	12	21	6	9	1	2	75	
運動競技		1			3	3	14	5	11	2	1		40	
一般負傷	38	19	20	38	80	67	72	57	63	73	72	69	668	
加 害	10	1	2	1			1	3	1	2	2	2	25	
自損行為	1	2	2	3		4	1	4	3	1	4	1	26	
急 病	177	124	117	209	298	262	271	234	240	250	263	228	2,673	
そ の 他	転院搬送	2	2	6		23	75	58	26	50	42	16	16	316
	医師搬送													
	資 機 材 等 搬 送													
	そ の 他	12	4	11	2	3	7	7	5	10	15	13	16	105
合 計	264	164	175	311	499	488	497	393	460	478	417	355	4,501	

月別・診療科目別搬送人員

月別 科目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科一般	159	124	109	91	119	127	144	188	122	116	119	125	1,543
循環器科	28	18	21	25	22	17	16	19	24	30	32	22	274
呼吸器科	14	12	12	12	6	5	11	8	5	11	7	7	110
小児科	17	24	28	25	16	20	19	18	12	10	21	15	225
新生児科	2												2
外科	21	25	41	34	33	29	34	17	26	33	24	22	339
整形外科	60	57	81	63	49	70	50	53	61	62	80	90	776
脳神経外科	55	34	35	44	51	38	47	36	36	39	50	40	505
胸部外科				1									1
腹部外科	1		1	1	1	1	4	1			4	3	17
血管外科		1											1
口腔外科				2	2		1	1	2	1	1	1	11
小児外科		1											1
産婦人科	3	7	7	1	5	5	3	3	7	5	9	3	58
泌尿器科	5	9	10	6	6	6	9	8	8	1	5	6	79
皮膚科										1			1
耳鼻咽喉科	3	7	3	7	4	6	1	3	6	8	10	8	66
眼科			2			2	1	1	1	1	1		9
神経内科	4	6	6		4	4	5	5	3	3	6	3	49
精神科	2		2	2	2	1		2	1	3	2	4	21
その他				2	1		1		1				5
合計	374	325	358	316	321	331	346	363	315	324	371	349	4,093

事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別	傷病程度別					合計
	死	亡	重 症	中 等 症	軽 症	
火 災			1	1		2
自然災害						
水 難						
交通事故	2		8	80	444	534
労働災害				30	47	77
運動競技				8	31	39
一般負傷	7		5	182	413	607
加 害				1	17	18
自損行為			2	6	4	12
急 病	20		43	1,140	1,280	2,483
そ の 他			5	314	2	321
合 計	29		64	1,762	2,238	4,093

事故種別・年齢別搬送人員

事故種別	年齢区分別					合計
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	
火 災				1	1	2
自然災害						
水 難						
交通事故		20	50	369	95	534
労働災害				69	8	77
運動競技			22	17		39
一般負傷		97	31	138	341	607
加 害		1		16	1	18
自損行為			1	10	1	12
急 病	3	142	60	936	1,342	2,483
そ の 他	2	28	10	119	162	321
合 計	5	288	174	1,675	1,951	4,093

普通救命講習会実施状況

傷病程度別	回数	受講人数
1月	3	78
2月	1	29
3月	2	20
4月	4	75
5月	4	79
6月	3	37
7月	2	31
8月	3	64
9月	1	7
10月	1	19
11月	5	62
12月	5	114
合計	34	615

(参考)

傷病程度の分類

死 亡	初診時において死亡が確認されたもの
重 症	傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症	傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
軽 症	傷病の程度が入院を必要としないもの
その他	医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

年齢の分類

新生児	生後28日未満の者
乳幼児	生後28日以上満7歳未満の者
少 年	満7歳以上満18歳未満の者
成 人	満18歳以上満65歳未満の者
高齢者	満65歳以上の者

救 助 概 況

救助概況

平成25年中の救助出動件数は68件（前年比17件増）、救助活動件数は52件（前年比14件増）、救助人員は26人（前年比8人増）であった。また、出動件数を事故種別で見ると、建物等による事故20件、その他の事故19件、交通事故12件の順となっている。

なお、救助出動件数増加の主な要因は、昨年に引き続き、住宅内などで病気や怪我により、居住者の生命に危険が及んでいると判断し、出動に至った安否確認事案が増加したためである。

安否確認事案については、一人暮らしの高齢者宅が多くを占めるため、機会を捉え、家族へのこまめな連絡や近隣住人同士の声掛けの重要性を、各関係機関とともに啓発していくことも必要である。

救助出動状況前年比較

種別	平成25年	平成24年	増加
出動件数	68	51	17
活動件数	52	38	14
救助人員	26	18	8

過去10年間の救助出動件数

年別 事故種別	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
火災	4	10	4	4	1		1	4	3	3
交通事故	15	17	13	17	16	11	11	8	9	12
水難事故	6	5	6	1	6	3	6	7	10	11
風水害等 自然災害事故										
機械 による事故	4	1	4	2	4	1	1		4	2
建物等 による事故	2		5	1	5	3	2	3	11	20
ガス及び 酸欠事故										1
破裂事故										
その他の 事故	7	3	5	7	4	3	4	4	14	19
合計	38	36	37	32	36	21	25	26	51	68

救助活動状況

区分 事故種別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 人 員				出 動 車 両				
				救 助 隊 員	消 防 隊 員	救 急 隊 員	合 計	救 助 工 作 車	ポ ン プ （ 水 槽 付 含 車 ）	救 急 車	そ の 他 の 車 両	合 計
火 災	3	3		12	48	10	70	3	14	3	4	24
交 通 事 故	12	8	8	41	69	51	161	10	12	17	10	49
水 難 事 故	11	7	1	41	54	30	125	10	17	10	12	49
風 水 害 等 自 然 災 害 事 故												
機 械 に よ る 事 故	2	1	1	8	9	6	23	2	1	2	2	7
建 物 等 に よ る 事 故	20	18	11	23	63	57	143	6	21	20	1	48
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	1	1	1	4	6	3	13	1	2	1	2	6
破 裂 事 故												
そ の 他 の 事 故	19	14	4	38	64	58	160	8	18	19	5	50
合 計	68	52	26	167	313	215	695	40	85	72	36	233

救助隊訓練実施状況

基本訓練

訓練種目	実施延回数	実施延人員	実施延時間
体力練成	237	1,204	120時間30分
ロープ基本・応用訓練	28	110	31時間30分
検索救助訓練	17	84	15時間30分
各種救助器具取扱訓練	123	503	130時間30分
各種救助事象想定訓練	218	1,209	388時間30分
その他の訓練	8	51	16時間30分
合計	631	3,161	703時間00分

総合訓練

年月日	内容
平成25年7月26日	第42回消防救助技術近畿地区指導会 (引揚救助訓練)
平成25年9月5日	摂津市総合防災演習

通信指令概況

通信指令概況

平成25年中の119番通報の受付件数は5,639件で、1日あたり約15.4件であった。

回線別では携帯電話からが2,525件（45%）、I P電話からが1,702件（30%）、N T T固定電話からが1,412件（25%）であった。

119番通報受付件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災	1		1	6	5	6	1	2	3	9	1	14	49
救 急	356	305	332	269	279	267	292	286	239	279	310	294	3,508
救 助	4	2	3	2	3	2	2	2	2	3	3	1	29
警 戒	3	2		1	1	2	4	4	5	5	5	6	38
市民の声		2	1	1		1	2		3	1	1		12
いたずら	6	30	27	14	9	6	14	9	7	3	7	2	134
間違い 通報	22	53	31	31	47	40	59	64	51	34	27	38	497
病院 問合せ	58	43	52	51	65	53	53	84	49	51	44	68	671
その他の 問合せ	17	24	16	22	36	28	22	37	18	25	21	42	308
その他	10	8	23	40	32	35	56	32	16	32	33	38	355
回線試験	1	2	6	4	14			5	1	1	2	2	38
合 計	478	471	492	441	491	440	505	525	394	443	454	505	5,639

119番回線別通報件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
NTT	150	108	152	110	116	114	124	118	85	105	118	112	1,412
I P	172	172	130	127	146	111	128	136	115	137	152	176	1,702
携 帯	156	191	210	204	229	215	253	271	194	201	184	217	2,525
合 計	478	471	492	441	491	440	505	525	394	443	454	505	5,639

救急安心センターおおさか摂津市件数

平成25年中、救急安心センターおおさかに通報があった件数は大阪府下で220,451件で、そのうち摂津市からの通報は1,646件、救急搬送に至った件数は35件であった。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
病院案内	73	48	71	77	77	52	68	62	55	62	59	69	773
医療相談	71	52	50	63	81	73	72	58	65	65	63	75	788
救急搬送	1	2	2	4	1	6	2	6	2	2	3	4	35
その他	3	2	1	5	9	2	3	5	5	5	5	5	50
合 計	148	104	124	149	168	133	145	131	127	134	130	153	1,646

予 防 編

防火対象物数（棟数）

防火対象物の区分		防火対象物数							
		総数 (A+B+C)	地上5階未満 (地下のみ除く) A	地上5階以上 B	小計 (A+B)	うち地下			地下のみ C
						1階	2階	3階	
1	イ	2	2		2	1			
	ロ	89	89		89	1			
2	イ								
	ロ	10	10		10	1			
	ハ ニ								
3	イ								
	ロ	38	38		38	1			
4		97	96	1	97	1			
5	イ	5	4	1	5				
	ロ	942	765	177	942	17			
6	イ	21	19	2	21	1			
	ロ	7	7		7				
	ハ	47	46	1	47				
	ニ	11	11		11				
7		60	55	5	60	3			
8		1	1		1				
9	イ								
	ロ	5	5		5				
10		6	6		6				
11		42	42		42				
12	イ	667	651	16	667	7			
	ロ								
13	イ	68	64	3	67	1	1		1
	ロ								
14		848	841	7	848	3			
15		539	521	18	539	16	2	2	
16	イ	246	188	58	246	12		1	
	ロ	85	65	20	85	4			
16の2									
16の3									
17		3	3		3				
合計		3,839	3,529	309	3,838	69	3	3	1

防火対象物査察件数

区		分	実施件数
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2
	ロ	公会堂又は集会場	2
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他類するもの	
	ロ	遊技場又はダンスホール	1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗灯	
	ニ	カラオケボックス等	
3	イ	待合、料理店その他類するもの	
	ロ	飲食店	
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗等	7
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他類するもの	2
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	8
6	イ	病院、診療所又は助産所	6
	ロ	老人短期入所施設、養護・特別養護老人ホーム等	2
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、保育所等	4
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	
7		小・中・高・中等教育学校、高専、大学その他類するもの	
8		図書館、博物館、美術館その他類するもの	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他類する公衆浴場	
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	
11		神社、寺院、教会その他類するもの	2
12	イ	工場又は作業場	2
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫又は駐車場	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	
14		倉庫	1
15		前各項に該当しない事業場	1
16	イ	複合用途防火対象物で特定用途部分を有するもの	28
	ロ	複合用途防火対象物で上記以外のもの	
16の2		地下街	
16の3		準地下街	
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等	3
		合 計	71

消防用設備等設置検査数

防 火 対 象 の 区 分		消 防 用 設 備 等 設 置 検 査	
		検 査 届 出 対 象 物 数	検 査 済 対 象 物
1	イ		
	ロ	1	1
2	イ		
	ロ		
	ハ		
	ニ		
3	イ		
	ロ	1	1
4		8	7
5	イ		
	ロ	23	21
6	イ		
	ロ	4	4
	ハ	5	6
	ニ		
7		1	1
8			
9	イ		
	ロ		
10			
11			
12	イ	28	32
	ロ		
13	イ		1
	ロ		
14		25	26
15		31	34
16	イ	18	18
	ロ	4	4
16の2			
16の3			
17			
合計		149	156

消防用設備等点検結果報告件数

区 分		件 数	
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2
	ロ	公会堂又は集会場	61
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他類するもの	
	ロ	遊技場又はダンスホール	4
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックス等	
3	イ	待合、料理店その他類するもの	
	ロ	料理店	13
4		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗等	43
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他類するもの	3
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	321
6	イ	病院、診療所又は助産所	14
	ロ	老人短期入所施設、養護・特別養護老人ホーム	1
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、保育所等	27
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	9
7		小・中・高・中等教育学校、高専、大学その他類するもの	55
8		図書館、博物館、美術館その他類するもの	1
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他類する公衆浴場	
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	4
11		神社、寺院、教会その他類するもの	4
12	イ	工場又は作業場	208
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫又は駐車場	25
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	
14		倉庫	265
15		前各項に該当しない事業所	181
16	イ	複合用途防火対象物で特定用途部分を有するもの	47
	ロ	複合用途防火対象物で上記以外のもの	19
16の2		地下街	
16の3		準地下街	
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等	2
合 計			1,310

防火管理

防火管理者資格取得講習会

	回数	修了者数
甲種防火管理者 資格取得講習会	1	52

※摂津市では、1年に1回甲種講習会のみを行っている。

防火管理者等届出件数

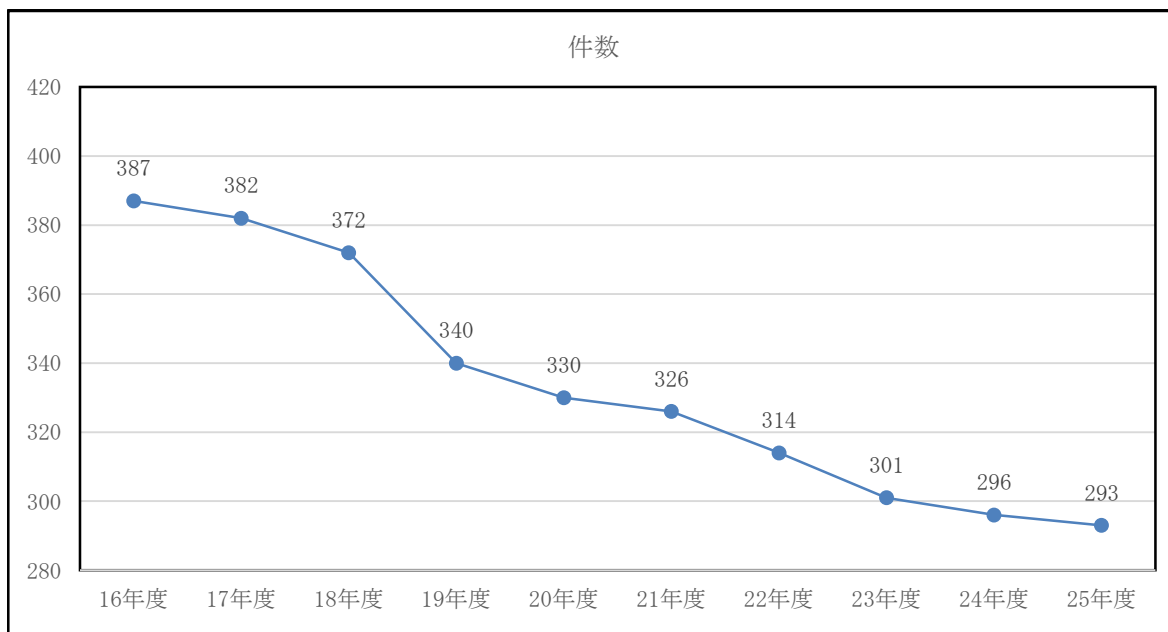
区分	選任届	解任届	消防計画作成届
届出件数	131	108	161

広報行事実施状況

行事	回数	参加人数
防災講演会	1	109
防火フェア	1	2,000

危険物

危険物施設数過去10年間の推移



危険物製造所等査察件数

区分	実施件数
製造所	7
屋内貯蔵所	38
屋外タンク貯蔵所	9
屋内タンク貯蔵所	5
地下タンク貯蔵所	23
移動タンク貯蔵所	21
屋外貯蔵所	0
給油取扱所	32
販売取扱所	0
一般取扱所	11
合計	146

危険物製造所等許可申請件数

区 分	施設数	許可		完成検査		廃止届
	累計	設置	変更	設置	変更	
製造所	13		12		13	
屋内貯蔵所	83	1	4	2	4	3
屋外タンク貯蔵所	21		8		8	2
屋内タンク貯蔵所	6					
地下タンク貯蔵所	30		1		1	
移動タンク貯蔵所	59	5	1	4	1	2
屋外貯蔵所	2					
給油取扱所	60	2	13	2	12	1
販売取扱所	1					
一般取扱所	18		8		9	1
合 計	293	8	47	8	48	9

火を使用する設備等届出件数

区 分	件 数
火を使用する設備等届出	67

危険物保安監督者選任・解任届出件数

区 分	件 数
危険物保安監督者選任・解任届出	43

火薬類取締法 許可等施設数及び立入検査実施数

区 分	許可等施設	立入検査数
火薬庫外貯蔵所	1	1
火薬類販売営業	2	2
合 計	3	3

高压ガス保安法 許可等施設数及び立入検査実施数

区 分	許可等施設	立入検査数
高压ガス製造者(一種)	5	5
高压ガス製造者(一種)小規模非連結	13	0
高压ガス製造者(二種)	9	5
高压ガス製造者(一種冷凍)	6	4
高压ガス製造者(二種冷凍)	40	20
高压ガス貯蔵所(一種)	1	1
高压ガス貯蔵所(二種)	8	3
特定高压ガス消費事業者	2	0
高压ガス販売事業者	34	25
高压ガス容器検査所	4	2
合 計	122	65

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律

許可等施設数及び立入検査実施数

区 分	許可等施設	立入検査数
液化石油ガス販売事業所	5	1
液化石油ガス保安機関	5	1
特定液化石油ガス設備工事事業所	9	0
合 計	19	2

火薬類取締法 許可等申請及び届出件数

区 分	件 数
火薬類取締法 申請関係	0
火薬類取締法 届出関係	1

高压ガス保安法 許可等申請及び届出件数

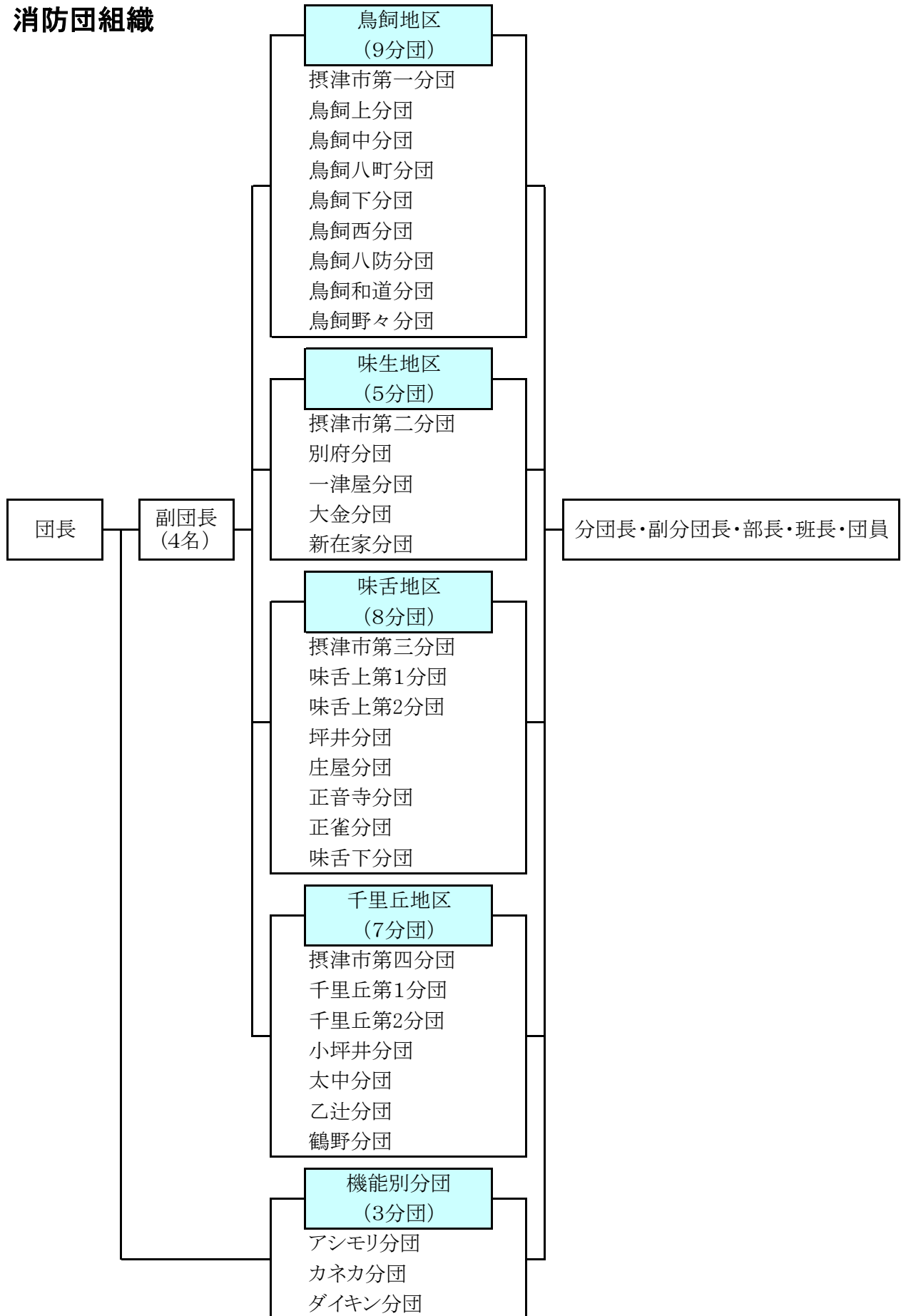
区 分	件 数
高压ガス保安法 申請関係	76
高压ガス保安法 届出関係	132

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律 許可等申請及び届出件数

区 分	件 数
液化石油ガスの保安の確保及び 取引の適正化に関する法律 申請関係	3
液化石油ガスの保安の確保及び 取引の適正化に関する法律 届出関係	11

消 防 団 編

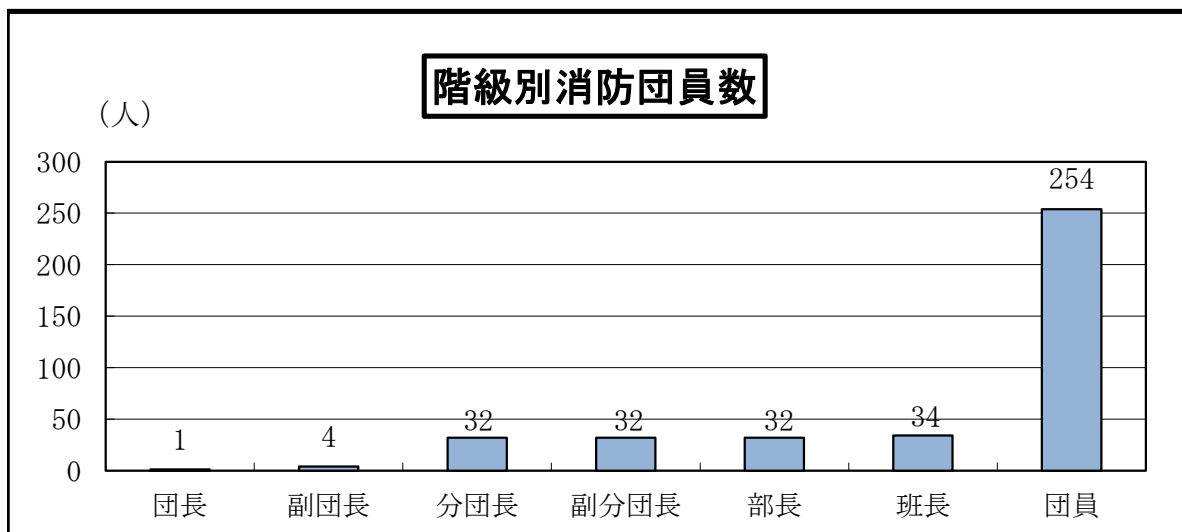
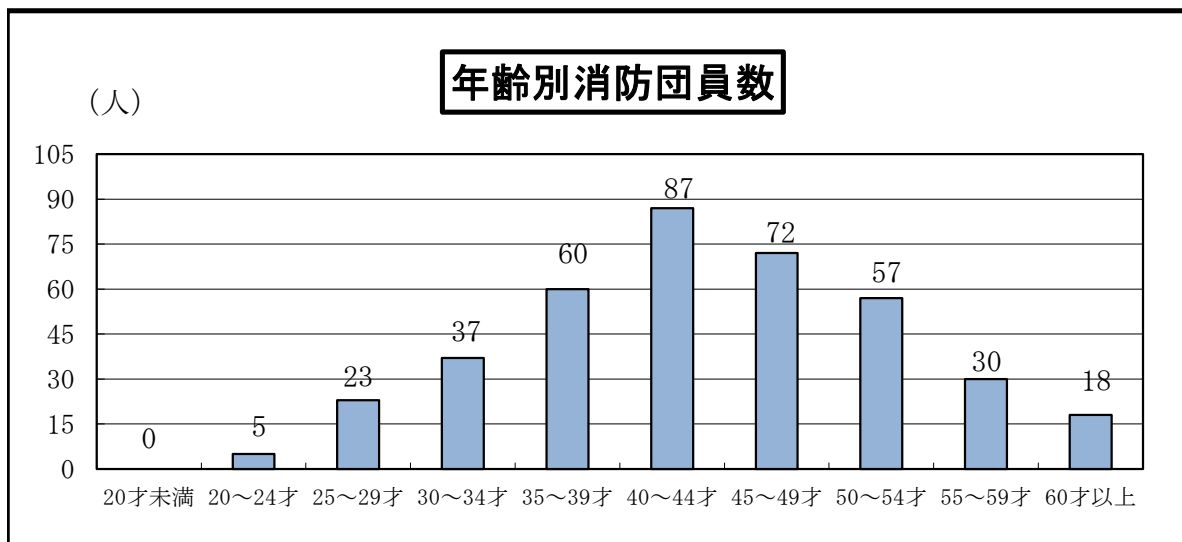
消防団組織



消防団員の年齢

平成25年4月1日

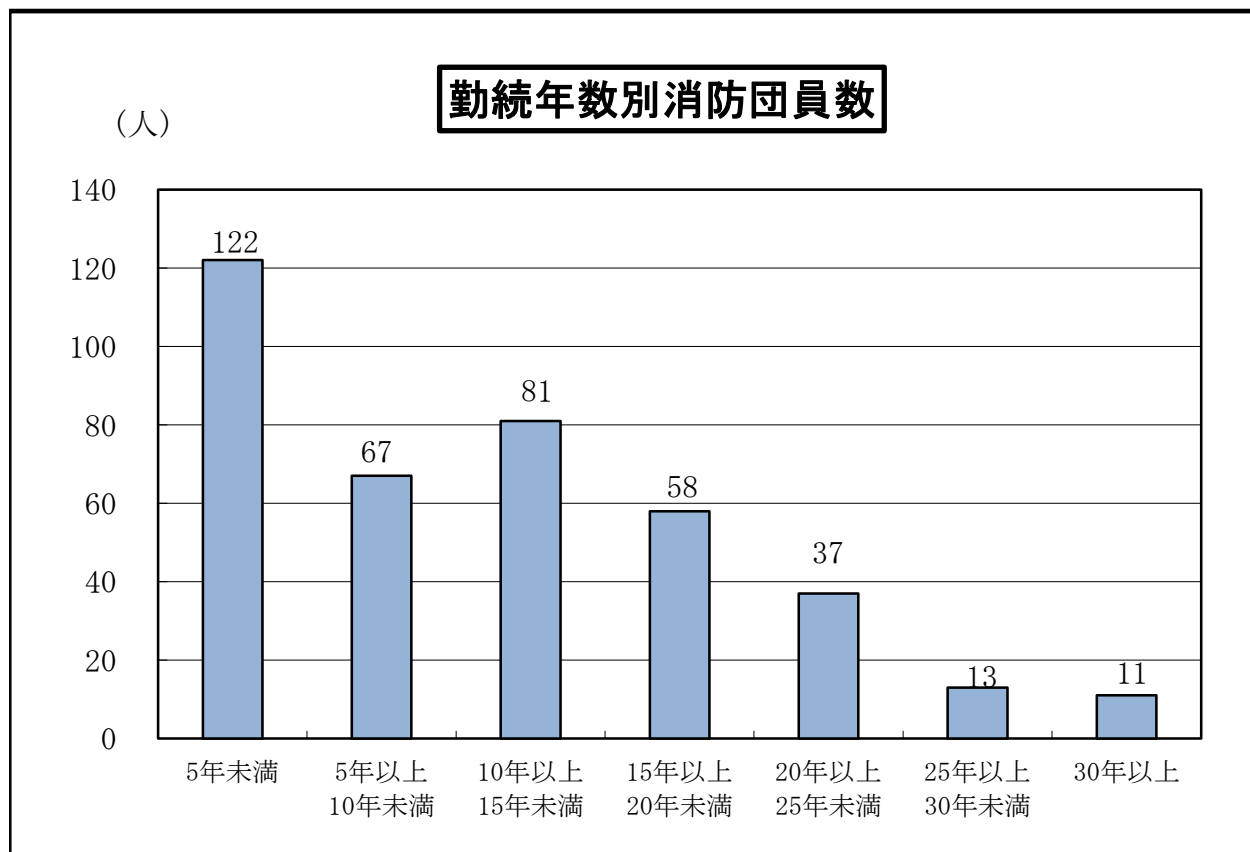
階級 年齢	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	割合 (%)
20才未満									0.0
20～24才							5	5	1.3
25～29才					1	3	19	23	5.9
30～34才			1			2	34	37	9.5
35～39才			1	6	2	5	46	60	15.4
40～44才			7	7	11	14	48	87	22.4
45～49才			7	10	11		44	72	18.5
50～54才		1	11	5	5	5	30	57	14.7
55～59才		2	3	1	2	3	19	30	7.7
60才以上	1	1	2	3		2	9	18	4.6
計	1	4	32	32	32	34	254	389	100.0



消防団員の勤続年数

平成25年4月1日

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
122	67	81	58	37	13	11	389



消防団員表彰

表彰区分		階 級		分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
		団 長	副 団 長						
消防庁長官	永年勤続功労章							1	1
大阪府知事	勤続功労章						2		2
	消防功労章			3	1			2	6
摂津市長	勤続40年表彰							1	1
	勤続30年表彰							1	1
	勤続20年表彰			1	1	1		4	7
	勤続10年表彰			1	5	2	4	4	16
	勤続5年表彰					1		10	11
日本消防協会長	功績章								
	精績章			1					1
	勤続章							1	1
	永年勤続功労者								
大阪府消防協会長	功績章								
	永年勤続章							1	1
	勤続章			5	1	1	1	3	11
	勤功章			5		1	1	2	9
	精勤章			1	1	1	2	4	9
大阪府消防協会 三島地区支部長表彰						1		10	11

消防団車両一覧

平成26年3月31日

分 団 名	種 別	登 録 番 号	年 式	車 名	型 式	ポ ン プ				
						級 別	年 式	製 作 所 名	型 式	
鳥 飼 地 区	摂津市第一	ポンプ車	大阪800せ1050	19	ヒノ	BDG-XZU304E	A-2		モリタ	
	鳥飼上	軽積載車	大阪80あ2392	14	スズキ	LE-DA63T	B-3	19	トーハツ	VF53AS
	鳥飼中	〃	大阪880あ213	17	ダイハツ	LE-S210P	〃	24	〃	VF53AS
	鳥飼八町	〃	大阪883こ119	25	ダイハツ	EBD-S211P	〃	24	〃	VF53AS
	鳥飼下	〃	大阪80あ1138	7	ダイハツ	V-S100P改	〃	24	〃	VF53AS
	鳥飼西	〃	大阪883い24	21	スズキ	EBD-DA63T	〃	6	〃	V56AS
	鳥飼八防	〃	大阪80あ866	4	スズキ	V-DC51T改	〃	22	〃	VF53AS
	鳥飼和道	〃	大阪80あ1153	7	ミツビシ	V-U41T改	B-3	9	〃	V56AS
	鳥飼野々	〃	大阪80あ2700	15	ダイハツ	LE-S200P	〃	25	〃	VF53AS
味 生 地 区	摂津市第二	ポンプ車	大阪800せ2524	20	ミツビシ	PDG-FE73D	A-2		モリタ	
	別府	普通積載車	大阪88せ7527	7	トヨタ	GB-YY211改	B-2	7	シバウラ	SF755F
	一津屋	〃	大阪832つ119	23	トヨタ	ABF-TRY220	B-3	16	トーハツ	VC62AS
	大金	軽積載車	大阪80あ919	5	ミツビシ	V-U42T改	〃	19	〃	VF53AS
	新在家	〃	大阪80あ391	61	ミツビシ	M-U11T改	〃	14	〃	VC62AS
味 舌 地 区	摂津市第三	ポンプ車	大阪830さ1903	22	ヒノ	BDG-XZU304E	A-2		モリタ	
	味舌上第一	ポンプ車	大阪800す9141	18	ヒノ	PD-XZU304E	〃		〃	
	味舌上第二	ポンプ車	大阪800せ3756	21	ヒノ	BDG-XZU304E	〃		〃	
	坪井	普通積載車	大阪800す5083	16	ニッサン	TC-SH4F23	B-3	16	トーハツ	VC62AM
	庄屋	軽積載車	大阪80あ1040	6	ダイハツ	V-S82P改	〃	15	〃	VC62AS
	正音寺	普通積載車	大阪800す2719	15	ニッサン	GE-SH4F23	〃	12	〃	VC52AS
	正雀	軽積載車	大阪80あ2434	14	ダイハツ	LE-S200P改	〃	12	〃	VC52AS
	味舌下	〃	大阪80あ2011	12	ダイハツ	GD-S200P	〃	19	〃	VF53AS
千 里 丘 地 区	摂津市第四	ポンプ車	大阪800せ3727	21	ヒノ	BDG-XZU304E	A-2		モリタ	
	千里丘第一	軽積載車	大阪80あ731	3	ダイハツ	V-S83P	B-3	6	トーハツ	V56AS
	千里丘第二	〃	大阪883か119	22	ダイハツ	EBD-S201P	〃	6	〃	V56AS
	小坪井	軽ポンプ車	大阪883す119	25	ミツビシ	U62T-2106470	B-3		ネイチャー	
	乙辻	普通積載車	大阪800せ5024	22	ニッサン	CBF-SQ1F24	B-3	8	トーハツ	V56AS
	太中	普通積載車	大阪800さ6841	12	ニッサン	GE-SH4F23	〃	8	〃	V56AS
	鶴野	軽積載車	大阪83あ94	58	ミツビシ	M-L015P改	〃	8	〃	V56AS
消 機 団 防 能 分 別	アシモリ	ポンプ車	大阪800す7419	17	トヨタ	PD-XZU304H	A-2		モリタ	
	カネカ	化学車	大阪800す8341	18	イズズ	PB-FRR35G3V改	A-2		〃	
	ダイキン	ポンプ車	大阪800す7579	17	ヒノ	PD-XZU304E	A-2		〃	